kontinent / 洲 /

* + 選定理由: 中国語で「亚洲(アジア)」「美洲(アメリカ大陸)」「非洲(アフリカ大陸)」など、主要な大陸名の末尾に必ず使われる字で、日中とも「大陸」を連想しやすい。
  + 学習コスト: 後の「美洲/亚洲/非洲」などでも再利用され、体系的に覚えやすい。

1. mar / 海 /
   * 選定理由: 中日いずれも「海」で「海」「海洋」を直感しやすい。
   * 学習コスト: よく使われる字で認知度が高い。
2. ocean / 洋 /
   * 選定理由: 中国語では「太平洋(太平洋)」「大西洋(大西洋)」など「○洋」という形で「～洋＝大洋」を示すのが一般的。日常的な「海(海)」との差別化も図れる。
   * 学習コスト: 画数も比較的少なく、「海」と並べて覚えやすい。
3. amerik / 美洲 /
   * 選定理由: 中国語で「美洲」はアメリカ大陸の意。単字「美」は「米国(アメリカ)」の略にも使われるが、ここでは大陸名として「洲」と組み合わせて正式表現に。
   * 学習コスト: 「美」「洲」は既出・今後出てくる「洲」と組み合わせるだけなので比較的容易。
4. azi / 亚洲 /
   * 選定理由: 中国語の「亚洲」はアジア大陸を表す標準的表現。
   * 学習コスト: 「亚」は日本語の「亜(亞)」と同源で連想しやすい。すでに「洲」も登場済。
5. afrik / 非洲 /
   * 選定理由: 中国語の「非洲」はアフリカ大陸を表す標準的表現。
   * 学習コスト: 「非」は日本語でも「非常」「非行」などで馴染みがあり、既出の「洲」と組み合わせるのみ。
6. kvaranten / 检疫 /
   * 選定理由: 中国語で「检疫」は「検疫」を意味する最も直接的な表現。単字で対応する適切な文字がないため2文字採用。
   * 学習コスト: 「检(檢)」は「木」偏、「疫」は「疒」偏。やや新しい字かもしれないが、実用上しかたなし。
7. eskort / 护送 /
   * 選定理由: 中国語で「护送」は「護送(護衛して送る)」に当たる。単字で“エスコート”を表す字が存在しないため2文字熟語とした。
   * 学習コスト: 「护」「送」ともによく使われる常用字。
8. patrol / 巡逻 /
   * 選定理由: 中国語で「巡逻」は巡回して警戒・見回りをする“パトロール”の意。
   * 学習コスト: 常用語であり、字数も2文字に抑えた。
9. garnizon / 驻军 /

* 選定理由: 「驻军」は「駐屯する軍隊=守備隊・駐在部隊」を意味する。
* 学習コスト: 「驻(駐)」「军(軍)」はいずれも常用。簡体字で画数も多くない。

1. lim / 界 /

* 選定理由: 「界」は境界・範囲・限界を意味する共通概念で、中日ともに馴染み深い。
* 学習コスト: 単字で収まり、画数(9画)も比較的少ない。

1. kadr / 框 /

* 選定理由: 中国語で「框」は「枠」「額縁」などを指し、「枠組み」としても広く使われる。
* 学習コスト: 単字。日本語における「枠(わく)」にも近い概念としてイメージしやすい。

1. dig / 坝 /

* 選定理由: 中国語で「坝」は「ダム・堤防」の意味。堤(堤防)よりも画数が少なく簡明。
* 学習コスト: 単字であり、比較的画数も少なめ(7画)。

1. krad / 格 /

* 選定理由: 「格」は升目・格子などを連想でき、日中とも「格子」「方眼」などで馴染みあり。
* 学習コスト: 単字で画数(10画)もそこそこ。再利用しやすい。

1. sojl / 门槛 /

* 選定理由: 中国語で「门槛」は“敷居、しきい”の意味。単字「槛」だけだと「檻(おり)」の意味も強く混同しやすいので、2文字で正確に。
* 学習コスト: 「门(門)」は既出・今後も使いやすい共通偏旁。

1. barier / 门栅 /

* 選定理由: 「门栅」は“門＋柵”で物理的なバリケード・門柵をイメージさせる。中国語では「栅栏(フェンス)」などの言い方が一般的だが、「门栅」でも直感的に“門＋柵”と分かる。
* 学習コスト: 「门」「栅」はいずれも画数がさほど多くなく、門関連でまとまりが良い。

1. jubile / 禧年 /

* 選定理由: 「禧」は慶び・祝いを意味し、特に教会用語などで「禧年」は“記念祭(jubilee year)”として用いられる。
* 学習コスト: 単字「禧」はやや特殊だが、「年」と組み合わせることで“祝祭の年”と把握しやすい。

1. karnaval / 狂欢 /

* 選定理由: 中国語で「狂欢(狂歡)」は“カーニバル的な大騒ぎ”に近いニュアンス。“狂欢节(狂歡節)”だと3文字になるため、少し短く「狂欢」とした。
* 学習コスト: いずれも常用字で理解しやすい。

1. mort / 死 /

* 選定理由: 中国語・日本語どちらでも「死」は“死ぬ・死”をダイレクトに示す最も基本的な単字。
* 学習コスト: 単字1文字なので非常にシンプル。

1. nekrolog / 讣告 /

* 選定理由: 中国語で「讣告」は訃報・死亡記事(お知らせ)の意。日本語の「訃報(ふほう)」に相当するが、簡体字では「讣」(訃)を使うため2文字。
* 学習コスト: ややマイナーな字だが、ほかに適切な単字がなく、意味的にも正確。

1. infer / 地狱 /

* 選定理由: 「地狱」は“地獄”を意味する標準的表現。単字「狱」は刑務所(牢獄)の印象が強いので、2文字で地獄を明確化。
* 学習コスト: 「地」は他でも使う可能性が高く、学習コストも比較的低い。

1. purgatori / 炼狱 /

* 選定理由: 「炼狱」はキリスト教文脈などで“煉獄”を指す表現。
* 学習コスト: 「狱」は上記(地狱)で登場済み。よって「炼」(火+东)だけ新出。

1. eŝafod / 刑台 /

* 選定理由: 処刑台としては「刑台」が直感的に“処刑のための台”と分かりやすい。
* 学習コスト: 「刑」は日本語でも刑罰の意味で通じやすく、台も基本字。

1. kadavr / 尸体 /

* 選定理由: 中国語で「尸体」は死体・遺体の意。単字「尸」だと単なる“しかばね”の部首になりやすく、実際の“死体”を表すには2文字が自然。
* 学習コスト: 「体」は日中とも初級レベルで学ぶ字。

1. tomb / 墓 /

* 選定理由: 中日ともに「墓」は“墓・墓所”を示す単字で分かりやすい。
* 学習コスト: 単字であり、常用範囲。

ĉerk / 棺 / 「棺材」を意味する最も直接的な単字 / 新出

1. miasm / 瘴 / 「瘴気」(miasma)の核心字。単字で意味がはっきりするのは「瘴」しかない / 新出(やや画数多)
2. dilem / 两难 / 進退両難の「二つの困難」の意で、ジレンマを表す熟語 / 新出2字
3. drakm / 德拉克马 / ドラクマの標準音訳。簡略1字は存在しないため転写 / 新出4字(音訳)
4. demagogi / 煽动 / 扇動(デマを流す・大衆を煽る)の意 / 新出2字
5. diadem / 王冠 / 王冠を表す熟語。「王」と「冠」で日中とも直感的 / 新出2字
6. ditiramb / 酒神颂 / バッカス(酒神)への頌歌。中国での定訳に近い / 新出3字
7. lama / 喇嘛 / ラマ僧の音訳表記。単字なし / 新出2字(音訳)
8. talmud / 塔木德 / タルムードの音訳。単字なし / 新出3字(音訳)
9. pomad / 头油 / 髪に使う油(ポマード)を端的に表す簡体表現 / 新出2字
10. piramid / 金字塔 / ピラミッドの定訳。日中で同様に用いられる / 新出3字
11. brom / 溴 / 臭素(bromine)の元素記号に対応する単字 / 新出
12. karmin / 胭脂 / カルミン染料(赤色のもと)のイメージが近い「胭脂」 / 新出2字
13. kumin / 孜然 / クミンの一般的な中国語名 / 新出2字
14. jasmen / 茉莉 / ジャスミンの一般的な中国語名 / 新出2字
15. rosmaren / 迷迭香 / ローズマリーの一般的な中国語名 / 新出3字
16. gerani / 天竺葵 / ゼラニウムの一般的な中国語名 / 新出3字
17. domen / 骨牌 / ドミノ牌。元来「骨牌」はドミノを指す歴史的表現 / 新出2字
18. dinamit / 炸药 / ダイナマイトは“爆薬”の一種として「炸药」が一般的 / 新出2字
19. limonad / 柠檬水 / レモネードの直訳。最も通じやすい表現 / 新出3字
20. alun / 明矾 / ミョウバンの通用名 / 新出2字
21. oniks / 缟玛瑙 / オニキスは縞瑪瑙(=缟玛瑙)が定訳 / 新出3字
22. migdal / 杏仁 / アーモンド全般を指す「杏仁」 / 新出2字
23. antimon / 锑 / アンチモン元素の単字表記 / 新出
24. anemon / 银莲花 / アネモネの中国名 / 新出3字

### tarantel

swift

Copy

tarantel/舞/「タランテラ」はイタリアの民族舞曲のため「舞」を割り当て/単一字で「ダンス」を連想しやすい

* 選定理由: 中国語で「タランテラ」そのものを1文字で表す習慣はありませんが、「舞」は踊り全般を示す簡体字であり、日中双方が「ダンス」の意味を連想しやすい。
* 学習コスト: 「舞」はこれ以降ほぼ使わない可能性が高いが、比較的ポピュラーな漢字なので導入コストは低め。

### 2) tarantul

swift

Copy

tarantul/狼蛛/タランチュラの標準的な中国語名/他への使い回しは想定しづらいが標準用法

* 選定理由: タランチュラは中国語で「狼蛛」と呼ぶのが一般的。1文字では表せないため2文字熟語を採用。
* 学習コスト: 「狼」「蛛」は今後ほかの語根に転用される可能性は低いが、実際の中国語で通じる名称なので正確さを優先。

### 3) turbin

swift

Copy

turbin/涡轮/タービンの中国語標準表現/「涡」「轮」は車輪や渦のイメージで覚えやすい

* 選定理由: タービンを指す標準的な簡体字表記は「涡轮」(“渦輪”)。1文字では正確さが保てないため2文字を採用。
* 学習コスト: 「涡」はやや画数多めだが、「轮」は後述の「車輪」などにも使われる基礎字で比較的馴染みやすい。

### 4) terebint

swift

Copy

terebint/松节油/松から抽出される「テルペン系樹脂(テレピン油)」を指す/「松」を再利用

* 選定理由: テレビン油は中国語では「松节油」が一般的。1文字では表現困難。
* 学習コスト: 「松」は後述の (21) pin(=マツ) でも登場予定で再利用できる。「节」「油」も比較的基本的な漢字。

### 5) tanin

swift

Copy

tanin/单宁/タンニンの中国語表記/専門用語だが標準的

* 選定理由: タンニンは中国語で「单宁」。2文字熟語として一般的。
* 学習コスト: 「单」「宁」はどちらも比較的画数が少なく、基礎漢字に近い。

### 6) plant (動詞: 植える/名詞: 植物)

swift

Copy

plant/植/「植える・植物」のいずれにも通じるシンプルな漢字/再利用の価値大

* 選定理由: 中国語でも「种植」の「植」、日本語でも「植える」「植物」で馴染み深い。
* 学習コスト: 今後「植物」全般に関わる場合、同じ「植」を再利用可能。

### 7) vegetal

swift

Copy

vegetal/植/「植物」の意味として先の(6)と同一字を再利用/重複割当OK

* 選定理由: (6)と同じく「植」で植物を連想できる。エスペラントで“vegetal”は“植物に関する”意味のため、流用により学習コストを抑制。
* 学習コスト: (6)と同じ字なので追加コストなし。

### 8) plant## (実質的には「植物」の意)

shell

Copy

plant##/植/「植物」を強調した使われ方とみなし(6)(7)に同じ字を流用

* 選定理由: 厳密には語根ではないが、「植」で統一するほうが分かりやすい。
* 学習コスト: 既出再利用。

### 9) bed (苗床)

swift

Copy

bed/苗床/園芸における「苗床」の意味を重視/2文字だが分かりやすい

* 選定理由: 「床」単独だと寝床のイメージが強く混乱を招くため、園芸用語としての「苗床」に。
* 学習コスト: 「苗」は「草木が生える」イメージで、日本語・中国語とも馴染みやすい。

### 10) markot (取木・取り木・層状)

swift

Copy

markot/压条/園芸で「取り木(層状繁殖)」を指す標準用語/2文字だが専門性優先

* 選定理由: 中国語で取り木は「压条」が使われる。単一字では正確に表せないため熟語を使用。
* 学習コスト: 「压」「条」ともに画数はそれほど多くない。

### 11) bosk (植込み/小さな林)

swift

Copy

bosk/林/「小さな林、植え込み」をイメージさせる/字形も簡単

* 選定理由: 中国語でも日本語でも「林」は“林・森”を表す基本字。「植込み」のニュアンスに近い。
* 学習コスト: 既に出ていないが、画数が少なく導入しやすい。

### 12) korol (花冠)

swift

Copy

korol/花冠/花の冠部を示す表現として2文字に/正確性を重視

* 選定理由: 「冠」単独では王冠など多義のため、誤解を避けるには「花冠」が無難。
* 学習コスト: 「花」は植物系でよく使う字なので汎用性あり。

### 13) stamen (おしべ)

swift

Copy

stamen/雄蕊/おしべを示す標準的用語/正確性のため2文字

* 選定理由: 中国語の専門用語で「雄蕊」。1文字「蕊」だと雌蕊も含め“花蕊”全般を指しがちなので区別を明確にした。
* 学習コスト: やや画数は多いが、専門語として割り切る。

### 14) tig (茎)

swift

Copy

tig/茎/植物の茎を指すシンプルな基本字

* 選定理由: 中国語でも日常的に「茎」は“stem”の意味。画数も多くない。
* 学習コスト: 比較的覚えやすい字形。

### 15) spik (穂)

swift

Copy

spik/穗/「穂」の中国語簡体字/やや画数あるが正確性重視

* 選定理由: 「耳」(みみ)では人間の耳と混同しやすい。植物の“穂”は「穗」が最も近い。
* 学習コスト: 画数は多めだが、同義単字は他に無く、やむを得ず。

### 16) bet (ビート/甜菜)

swift

Copy

bet/甜菜/「ビート(砂糖大根)」の標準的中国語/2文字だが分かりやすい

* 選定理由: ビートは中国語で「甜菜」が通例。1文字「菜」では汎用すぎる。
* 学習コスト: 「甜」「菜」いずれも初出だが、どちらも日常語彙に近い。

### 17) vit (ブドウ)

swift

Copy

vit/葡萄/「ブドウ」の代表的中国語表現

* 選定理由: 中国語でブドウは「葡萄」が標準。1文字に切り詰めると意味が正確でなくなるため2文字採用。
* 学習コスト: 「葡」「萄」は画数が多めだが、日中いずれでも「ブドウ」を連想しやすい表記。

### 18) betul (白樺)

swift

Copy

betul/桦/「桦木(=樺)」の簡体字/「白桦」とも言うが1文字「桦」で birch を示唆

* 選定理由: 中国語では「桦」単独で“樺の木”を指す。熟語「白桦」は特に白樺を強調。最小文字数を優先して1字に。
* 学習コスト: 新出字だが、樹木を示す「木」偏があり覚えやすい。

### 19) fag (ブナ)

swift

Copy

fag/榉/中国語では「山毛榉」(ブナ)が一般的だが、簡略で「榉」を採用

* 選定理由: ブナ科を指す「山毛榉」が正確だが4文字なので、中心字の「榉」を採用して簡潔化。
* 学習コスト: 「木」偏を含むため樹木とわかりやすい。

### 20) abi (モミ=冷杉)

swift

Copy

abi/冷杉/中国語でモミ属を指す標準表現

* 選定理由: モミは中国語で「冷杉」。単一字「杉」だとスギ系を指すことが多いので誤解を避け2文字を使用。
* 学習コスト: 「杉」は(21) pin でも使う文字と共通。「冷」は新出だが日常単語。

### 21) pin (マツ)

swift

Copy

pin/松/日本語「松」、中国語「松」と一致/画数も比較的少ない

* 選定理由: マツは中国語でも「松」。(4) terebint(松节油)で既に「松」を使用しており再利用可。
* 学習コスト: 既出字のため追加負担なし。

### 22) pice (トウヒ=云杉)

swift

Copy

pice/云杉/「トウヒ」を指す中国語標準/2文字だが杉を再利用

* 選定理由: 中国語でトウヒ属は「云杉」。既出の「杉」を使うため2文字表記を選択。
* 学習コスト: 「云」(雲の簡体)は画数少なく、「杉」はすでに登場済み。

### 23) salik (ヤナギ)

swift

Copy

salik/柳/柳属を示す基本字/日中共に分かりやすい

* 選定理由: ヤナギは中国語でも「柳」。単一字で表せる。
* 学習コスト: 「木」偏で樹木とわかりやすく、画数は多くない。

### 24) roz (バラ)

swift

Copy

roz/玫瑰/バラの代表的中国語表現/2文字だが一般的な訳

* 選定理由: 「玫瑰」が薔薇を指す最も一般的な呼称。
* 学習コスト: やや画数はあるが、バラを示す最有力語なので正確さを優先。

### 25) viol (スミレ)

swift

Copy

viol/紫罗兰/中国語で「スミレ」「ビオラ」を広く指す/3文字だが代表的表現

* 選定理由: 「紫罗兰」は「violet」の直訳的な中国名。単一字「紫」だけでは単に“紫色”を指すため不十分。
* 学習コスト: 3文字だが、花名として知名度が高い。紫は(日本語圏でも)“パープル”と結び付けやすい。

palm

* + 提案漢字: 棕
  + 選定理由: 中国語で「棕榈(=ヤシ科の総称)」の「棕」は、ヤシ類を連想しやすい要素。1文字で palm(ヤシ)を表すうえではやや狭義ではあるが、「棕」自体に「棕榈」や「棕色(ヤシの繊維由来の茶色)」のイメージがある。
  + 学習コスト: 「棕」は部首が「木」でわかりやすく、日本語話者にも“ヤシ・棕”の関連を比較的連想しやすい。

1. lotus
   * 提案漢字: 莲
   * 選定理由: 簡体字で「莲」は、日本語の「蓮」に相当。ハスを直接イメージしやすく、1文字でも意味が明確。
   * 学習コスト: 「艸(くさかんむり)＋連」の構造で、日中双方にとって馴染みやすい。
2. laŭr (月桂樹)
   * 提案漢字: 桂
   * 選定理由: 中国語で「月桂=月桂树」と呼ぶが、1文字に絞るなら「桂」。日本語でも「桂」という漢字は比較的知られており、月桂(ローリエ)やオスマンサス系の連想がある。
   * 学習コスト: 「木」偏で樹木を表す。すでに他の植物にも「木」偏が増える見込みなので一貫性がある。
3. diant (カーネーション、石竹属)
   * 提案漢字: 石竹
   * 選定理由: カーネーションは中国語で「康乃馨」が一般的だが、それだと3文字になり画数もやや多い。一方、学名由来で「石竹属(Dianthus)」の「石竹」は2文字で簡潔。
   * 学習コスト: 「石」「竹」ともに初歩的な漢字で、どちらも画数は比較的少ない。
4. platan (プラタナス)
   * 提案漢字: 法桐
   * 選定理由: 中国語でロンドン・プラタナスなどを「法桐」「悬铃木」と呼ぶが、後者は3文字(＋画数多め)。2文字で広く通用する「法桐」を優先。
   * 学習コスト: 「法」「桐」はいずれも基本的な部首(氵, 木)を含む。日本語で桐は「キリ」の木としても認知されており、混乱は少ないと思われる。
5. lavend (ラベンダー)
   * 提案漢字: 薰衣草
   * 選定理由: 中国語でラベンダーの一般名。「薰草」などと省略はあまり一般的でなく、やや長いが通用度を重視して3文字を採用。
   * 学習コスト: 画数は多めだが、ラベンダーという特定植物を正確に表せる。
6. santal (ビャクダン, サンダルウッド)
   * 提案漢字: 檀香
   * 選定理由: 中国語で「檀香」はサンダルウッドの意味。1文字「檀」だけだと「紫檀」など他の高級木材を含む場合も多く紛らわしいため、「檀香」と2文字で明示。
   * 学習コスト: 「檀」は他の木材(例:「紫檀」)にも現れる。後述の「palisandr(シタン)」とも関連し、部首「木」を共有。
7. gencian (リンドウ)
   * 提案漢字: 龙胆
   * 選定理由: リンドウは中国語で「龙胆(草)」。2文字だがこちらが一般的。
   * 学習コスト: 「龙」(竜の簡体)と「胆」でやや画数はあるが、植物名としては認知度が高い。
8. palisandr (シタン, ローズウッド)
   * 提案漢字: 紫檀
   * 選定理由: 中国語で高級木材の一種「紫檀」は「rosewood」の代表的な訳。単に「檀」だけだと他の檀木全般を指し混乱もあるため、「紫檀」と2文字に。
   * 学習コスト: 「檀」は先のサンダルウッド(santal)にも登場。新出は「紫」だけで済む。
9. beladon (ベラドンナ)

* 提案漢字: 颠茄
* 選定理由: 中国語では「颠茄」が標準。1文字での表現は不可。
* 学習コスト: 「茄」は日本語でも「なす」の漢字として見覚えがあるかもしれない。「颠」はやや画数多めだが固有植物名ゆえ妥協。

1. kolz (アブラナ, 油菜)

* 提案漢字: 油菜
* 選定理由: 中国語では「油菜」(油菜籽)が定着。1文字化は困難。
* 学習コスト: 「油」「菜」はともに非常に基本的な漢字。

1. vezir (オスマン帝国の宰相/大臣)

* 提案漢字: 相
* 選定理由: 厳密には「vizier」の直訳ではないが、「大臣/宰相」的な意味合いを1文字に集約するには「相」が分かりやすい。
* 学習コスト: 日本語の「首相」「外相」などとも共通する漢字。

1. tog (トーガ)

* 提案漢字: 袍
* 選定理由: ローマ時代の「トーガ」を1文字で訳すなら「袍」(＝ローブ、ガウン的な衣服)が近い。
* 学習コスト: 衣へん「衤」を含む常用漢字。「長袍」の略イメージ。

1. tors (トルソ, 上半身像)

* 提案漢字: 躯
* 選定理由: 中国語で「躯干＝torso」に相当。2文字だと「躯干」だが、1文字化で「躯」を採用。
* 学習コスト: 「身(身体)」と近い意味をもつ。「軀」の簡体字。

1. turk (トルコ人)

* 提案漢字: 土
* 選定理由: 中国語の「土耳其」(トルコ)から最初の「土」を抽出。厳密な意味は“土(earth)”だが、1文字で“トルコ”を連想するには現地表記の頭文字を使うのが簡便。
* 学習コスト: 極めて基本的な漢字。日本語でも意味はすぐ理解できる。

1. turkis (トルコ石, ターコイズ)

* 提案漢字: 绿松石
* 選定理由: 中国語の標準名。「绿松石」(緑色の松石)。2文字では省略しづらく、正式3文字で提案。
* 学習コスト: 「绿(緑)」「松」「石」いずれも常用偏旁。

1. maroken (モロッコ革)

* 提案漢字: 摩洛革
* 選定理由: 中国語「摩洛哥」(モロッコ)＋「革」(皮革)を合わせて3文字に簡略。「摩洛哥皮」等とも表記可能だが、やや長いので「摩洛革」で提案。
* 学習コスト: すでに「革」をほかの“なめし皮”等でも用いる想定なら、一部再利用が可能。

1. ŝel (殻, 木の樹皮, 貝殻など「外殻」)

* 提案漢字: 壳
* 選定理由: 簡体字「壳」は日本語の「殻」に相当。植物の殻、甲殻など「外殻」全般をイメージしやすい。
* 学習コスト: 「殻」の簡体字形。「木」偏や「皮」とは別系列なので注意が必要だが、“shell”由来を明示しやすい。

1. krust (パンや菓子の「皮、クラスト」)

* 提案漢字: 皮
* 選定理由: パンの表面(クラスト)などは中国語で「面包皮」などと言うことが多い。1文字にするなら「皮」が最適。
* 学習コスト: 既に「皮」は多用の見込み(下記参照)。日本語で「かわ」、中国語で「pí」。

1. ŝam (セーム革、シャモア革)

* 提案漢字: 皮
* 選定理由: 本来は「chamois leather」で特別な呼称があるが、1文字化が困難なので「皮」で簡略化。必要に応じて上付き等で区別可能。
* 学習コスト: #19と同じ「皮」を使い回し。

1. epiderm (表皮)

* 提案漢字: 表皮
* 選定理由: 生物学用語「epidermis＝表皮」は、2文字の「表皮」で正確に表現可能。
* 学習コスト: 「表」(既知の常用字)＋「皮」(すでに登場)なので新しい偏旁は「表」のみ。

1. haŭt (皮膚)

* 提案漢字: 皮肤
* 選定理由: 中国語簡体で「皮肤」は「皮膚」に相当。1文字「皮」だけでは“皮膚”の意味が薄れるため、2文字で区別した。
* 学習コスト: 「肤」は「膚」の簡体字。すでに「皮」は使っているので新出は「肤」のみ。

1. led (なめし皮, 革)

* 提案漢字: 革
* 選定理由: 中国語で“皮革”とも言うが、1文字にするなら「革」。モロッコ革(#17)でも「革」を活用するため、ここでも再利用。
* 学習コスト: 「革」は「革命」などにも使われ、比較的目にする機会が多い。

1. fel (毛皮)

* 提案漢字: 毛皮
* 選定理由: 「毛皮」が最も直感的で標準的。1文字で「毛」あるいは「皮」だけだと意味が大幅に欠けるので2文字採用。
* 学習コスト: 「毛」「皮」はいずれも基本部首で学びやすい。

1. pelt (毛皮, pelt)

* 提案漢字: 毛皮
* 選定理由: #24と同義語。エスペラント語根が異なるだけで実質「同じ意味」なので同じ2文字を再利用し、学習コストを抑える。
* 学習コスト: 新しい要素なし。すでに「毛」「皮」は登場済み。

tort

* + 提案: 饼
  + 理由: 中国語の「饼(餅)」はパンケーキやパイ、タルト風の平たい粉食全般を広く指し得るため、汎用的な菓子・焼き物として割当可能。
  + 学習コスト: 既出なし(初出)。画数は比較的少なめ(7画)、偏旁は「饣(食へん)」＋「并」。日本語圏では「餅」との対応で“粉物”イメージを連想可能。

1. pasteĉ
   * 提案: 肉饼
   * 理由: 「(肉の)パイ」を意味するため、「肉＋饼」で“肉入りのパイ”を直接的に表現。
   * 学習コスト: 「饼」は既出済み。本語で新たに導入するのは「肉」のみ。画数4画で比較的学習負担は小さい。
2. mac
   * 提案: 饼
   * 理由: 「種無しパン(マッツォ)」のように“薄い(あるいは平たい)パン”であり、広義の平たい粉食として「饼」と共通化しても大きな齟齬は生じにくい。
   * 学習コスト: 「饼」を流用することで新規文字を増やさずに済む。
3. pan
   * 提案: 面包
   * 理由: 現代中国語で「パン」は「面包」が定訳。1文字で「パン」を表す単字が無いため、2文字熟語「面包」を採用。
   * 学習コスト: 「面」(9画)と「包」(5画)の2文字が新規。ただし「包」は以降のロールパン(bulk)などにも再利用しやすい。
4. bulk
   * 提案: 包
   * 理由: ロールパン・小さめのパンのイメージ。中国語の「包」は「包子(中身入りの蒸しパン)」など“丸い(包んだ)粉物”を連想。短くまとめるため、1文字「包」を割当。
   * 学習コスト: 「包」は(4) ですでに出現済みのため追加負担なし。
5. barĉ
   * 提案: 菜汤
   * 理由: ボルシチは野菜スープの一種という位置づけで、「菜汤(野菜スープ)」とすれば1文字「汤(スープ)」と「菜(野菜)」を組み合わせた簡潔な表現に。
   * 学習コスト: 新たに「菜」「汤」2字を導入。どちらも常用・画数も比較的少ない(「菜」11画、「汤」6画(氵+昜))。
6. buljon
   * 提案: 肉汤
   * 理由: ブイヨン(bouillon)は肉や骨からとった“だし汁”なので「肉＋汤」が分かりやすい。
   * 学習コスト: 「肉」は(2) ですでに使用、「汤」は(6) ですでに使用。追加負担なし。
7. malt
   * 提案: 麦
   * 理由: 麦芽(モルト)そのものを指すなら、単字「麦」がシンプルで、日中双方で穀物(特に小麦・大麦など)のイメージを直感しやすい。
   * 学習コスト: 新規文字「麦」(7画)。麦は今後ビール関係などで応用が可能な基礎語彙。
8. porter
   * 提案: 酒
   * 理由: ポーターは黒ビールの一種だが、煩雑化を避けるため、ここでは「酒」として他の酒類と共通化。区別は振り仮名や上付き文字などで対応可。
   * 学習コスト: 新規文字「酒」(10画, 酉部)。後述のさまざまな酒に再利用し、文字数を抑える。
9. vermut

* 提案: 酒
* 理由: ベルモットも広義の“酒”として処理。詳細種別は注記で区別。
* 学習コスト: 「酒」は(9)で既出済み。

1. miel

* 提案: 蜜
* 理由: 蜂蜜を示す代表的1文字。日中ともに“みつ(蜜)”といえば甘く粘性のあるものを連想しやすい。
* 学習コスト: 新規文字「蜜」(14画)。ただし“宀”+“必”で構成、比較的イメージしやすい。

1. melas

* 提案: 糖蜜
* 理由: 糖蜜(モラセス)は「糖＋蜜」で、砂糖由来かつ蜂蜜状の粘度をイメージさせる標準的表現。
* 学習コスト: 新たに「糖」(米偏+唐)を導入(「蜜」は(11)で既出)。今後「糖」は砂糖関連で再利用見込み大。

1. fromaĝ

* 提案: 酪
* 理由: 中国語では「奶酪」「乳酪」がチーズの意味。単字で“(乳)発酵食品”を示す「酪」が比較的わかりやすい。
* 学習コスト: 新規文字「酪」(13画, 酉部+各)。同じ酉部(酒偏)を含み、(9)の「酒」と関連。

1. krem

* 提案: 奶油
* 理由: 中国語で「生クリーム」「クリーム」は「奶油」が一般的。
* 学習コスト: 「奶」(5画, 女+乃)と「油」(8画, 氵+由)はいずれもまだ未登場。画数はやや多いが日常単語として覚えやすい。

1. konfit

* 提案: 糖
* 理由: 砂糖漬け(果物などをシロップで保存)を端的に表す単字は難しく、「糖」単独で“甘くする/甘いものに加工する”イメージを担保。
* 学習コスト: 「糖」は(12)にて登場済み。追加なし。

1. suker

* 提案: 糖
* 理由: 砂糖そのものを指すため、中国語で「糖」が最適。
* 学習コスト: 「糖」既出。追加なし。

1. kand

* 提案: 糖
* 理由: 「氷砂糖、キャンディ等の固形糖菓」も広義で「糖」へ集約し、振り仮名等で区別。
* 学習コスト: 「糖」既出。追加なし。

1. bier

* 提案: 酒
* 理由: ビール。「啤酒」とする手もあるが、(9)の方針どおり酒類はまとめて「酒」。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. brand

* 提案: 酒
* 理由: ブランデー。詳細種別は別途注記。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. likvor

* 提案: 酒
* 理由: リキュール全般。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. vin

* 提案: 酒
* 理由: ワイン(葡萄酒)もアルコール飲料として「酒」で包括。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. cidr

* 提案: 酒
* 理由: シードル(リンゴ酒)も同様に「酒」へ。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. viski

* 提案: 酒
* 理由: ウイスキーも「酒」の一種で集約。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. kirŝ

* 提案: 酒
* 理由: キルシュ(さくらんぼの蒸留酒)も「酒」。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

1. konjak

* 提案: 酒
* 理由: コニャックもブランデーの一種なので「酒」へ統合。
* 学習コスト: 「酒」既出。追加なし。

rum

* + 提案漢字: 朗姆
  + 選定理由: 中国語で「ラム酒」は「朗姆酒」と書くが、1文字で対応できる漢字が存在しないため、2文字の音訳「朗姆」を採用。
  + 学習コスト: 2字だが、お酒に関する「酒」(今回は省略)などとの組み合わせよりは短い。

1. most（ブドウの果汁・未発酵ジュース）
   * 提案漢字: 汁
   * 選定理由: 厳密には「ブドウ汁」を指すが、単一字で近い意味を表せる「汁」を採用。
   * 学習コスト: 画数も5画と少なく、すでに知名度が高い字。
2. tonel（[海]容量トン：約2.83立方メートル）
   * 提案漢字: 吨
   * 選定理由: 中国語で「トン」を表す最も一般的な簡体字。「吨」は本来重量トンを指すことが多いが、船舶の容積トン表記にも「吨」を転用する場合がある。
   * 学習コスト: 7画とやや多いが、重量・容量問わず「トン」のイメージで分かりやすい。
3. skal（尺度・スケール）
   * 提案漢字: 尺
   * 選定理由: 「尺」は「ものさし」「長さの基準」という意味があり、スケール(尺度)を表す1文字として簡潔。
   * 学習コスト: 4画で比較的少ない。
4. kalibr（口径・キャリバー）
   * 提案漢字: 口径
   * 選定理由: 中国語では「口径」が標準的。1文字では正確な意味を持つ漢字が無いため、2文字熟語をそのまま採用。
   * 学習コスト: 「口」(3画)と「径」(8画)の2字。やや増えるが、専門用語としては妥当。
5. mezur（計る・測る）
   * 提案漢字: 测
   * 選定理由: 「測」の簡体字が「测」。計測・測定のニュアンスを1文字で表す場合、最適。
   * 学習コスト: 8画。計る行為を示す基本字として定着させやすい。
6. pes（重さを量る・秤量する）
   * 提案漢字: 称
   * 選定理由: 「称(稱)」は「はかる」という意味を持ち、中国語でも「称重(chēng zhòng)＝重さを量る」の用法がある。
   * 学習コスト: 7画。測る「测」と区別しつつ、量る動作を表す字として使い分け可能。
7. doz（一回分の投与量・一服分）
   * 提案漢字: 剂
   * 選定理由: 医薬系の「剤(劑)」の簡体字。単一字で「用量」「投薬量」を連想させやすい。
   * 学習コスト: 6画。医療や薬学で頻出するため学習の価値は高い。
8. kvant（量・数量）
   * 提案漢字: 量
   * 選定理由: 「量」は数量・分量そのものを表す代表的な字。
   * 学習コスト: 12画とやや多めだが「数量」の概念として汎用性が高い。
9. dimensi（次元・寸法）

* 提案漢字: 维
* 選定理由: 中国語で「維(维)」は「次元」(例: 二维=2次元、三维=3次元)を表す字として広く使われる。
* 学習コスト: 14画と比較的多いが、「dimension」を単一字で象徴できる。

1. volumen（体積・容量）

* 提案漢字: 体积
* 選定理由: 中国語で「体积」が「体積(volume)」を最も直接的に示す2字熟語。単一字では適切なのが存在しない。
* 学習コスト: 「体」(7画) + 「积」(10画) = 計17画。やや多いが標準的な用語。

1. mast（マスト）

* 提案漢字: 桅
* 選定理由: 中国語でマストを指す最も代表的な字は「桅(桅杆)」。単一字なら「桅」が妥当。
* 学習コスト: 10画だが、船舶用語としては妥当。

1. kompas（羅針盤）

* 提案漢字: 罗盘
* 選定理由: 「罗盘」(羅盤)は航海用コンパスを指し示す代表的表現。「指南针」もあるが2字では「罗盘」の方が海事由来で通じやすい。
* 学習コスト: 「罗」(8画) + 「盘」(9画)。2文字だが意味が明確。

1. insul（島）

* 提案漢字: 岛
* 選定理由: 簡体字で「島」は「岛」と書く。最もシンプルに“島”の意味を示す。
* 学習コスト: 7画。「山」＋「鳥」の形が崩れた簡体形だが、日本人にも比較的連想しやすい。

1. arkipelag（群島）

* 提案漢字: 群岛
* 選定理由: 中国語で「群岛」が「群島(archipelago)」。単一字は存在しないため熟語で対応。
* 学習コスト: 2文字合計20画ほどだが、直感的に「島が群れている」と分かりやすい。

1. arĥipelag（群島）

* 提案漢字: 群岛
* 選定理由: 上と同じ語義「群島」の綴り違い。同じ割当で統一。
* 学習コスト: 同上。

1. istm（地峡）

* 提案漢字: 地峡
* 選定理由: 中国語で地峡を表す定訳が「地峡」。単一字では適切なものがない。
* 学習コスト: 「地」(6画) + 「峡」(9画) = 15画。地形用語として妥当。

1. lagun（潟・ラグーン）

* 提案漢字: 泻湖
* 選定理由: 中国語で潟湖・ラグーンは「泻湖(泻=泄の異体)」。単一字に該当がないため2文字で対応。
* 学習コスト: 「泻」(8画) + 「湖」(12画)=20画。地理用語で使われる標準的表現。

1. rif（岩礁・リーフ）

* 提案漢字: 礁
* 選定理由: 「礁」は暗礁・岩礁を示す代表的単一字。
* 学習コスト: 13画とやや多いが、他の海洋用語とも整合性がある。

1. krater（噴火口・クレーター）

* 提案漢字: 坑
* 選定理由: 「坑」は主に「穴・くぼみ・落とし穴」などを指すが、中国語で「陨石坑(=隕石クレーター)」等と使われる。1文字対応なら「坑」が近い。
* 学習コスト: 7画。文脈次第で「噴火口」など様々な“クレーター状の穴”を表す。

1. min（鉱山・鉱坑）

* 提案漢字: 矿
* 選定理由: 中国語簡体字で「礦(鉱)」を「矿」と書く。鉱山・鉱坑を広く指す。
* 学習コスト: 7画。「坑」と混同しやすいが、「矿」は“鉱物資源”の意味合いが強い。

1. grot（洞穴・ほら穴）

* 提案漢字: 洞
* 選定理由: 「洞」は“洞穴”の意味で最も直接的。単一字で分かりやすい。
* 学習コスト: 9画で比較的覚えやすい。

1. mont（山）

* 提案漢字: 山
* 選定理由: 最も基本的かつ直感的。3画で簡単明瞭。
* 学習コスト: 画数が少なく初学者にも負担が小さい。

1. vulkan（火山）

* 提案漢字: 火山
* 選定理由: 中国語でも「火山」と書く。単一字で“火山”を表すものは存在しない。
* 学習コスト: 「火」(4画) + 「山」(3画)=7画と短い。

1. brik（れんが）

* 提案漢字: 砖
* 選定理由: 「磚(煉瓦)」の簡体字は「砖」。単一字で“れんが”を表す。
* 学習コスト: 7画。建築用語としてよく使われる。

pumik / 浮石 / pumice stone の中国語「浮石」に相当 / 「石」を再利用しつつ「浮」で軽さ・浮く性質を示す

1. ŝton / 石 / 「石」が最も直接的で分かりやすい / 字数が少なく、日本語・中国語ともに意味が直感的
2. rok / 岩 / rock のニュアンスとして「岩」もよく使われる / 「石」との使い分けで意味を補区別
3. river / 川 / 日本語の「川」、中国語でも地名等で用いられる字 / 画数3と少なく、視覚的にも分かりやすい
4. lag / 湖 / 中国語でも日本語でも「湖」で通じる / 既存の単語として定着しており分かりやすい
5. golf / 湾 / 「海湾」の略で「湾」を採用 / 画数はやや多めだが、日本語「湾」と同形で直感的
6. fjord / 峡湾 / フィヨルドの中国語訳「峡湾」が定着 / 2文字だが「湾」との複合で分かりやすい
7. haven / 港 / 「港」は日本語・中国語とも同形で、“港湾”の意 / 共通認識が得やすい
8. rod / 泊 / 停泊の「泊」を採用 / 日本語でも「船泊まり」のイメージがしやすい
9. dok / 坞 / 中国語の「船坞」（ドック）に由来する「坞」 / 単独ではやや専門的だが、中国語でdockを指す際に用いる字
10. galer / 桨船 / ガレー船＝「櫂（オール）＋帆船」の意が近いが、簡略して「桨船」 / 単文字は存在しないため2文字熟語で対応
11. kajut / 舱 / 中国語で船室を表す「船舱」の「舱」 / 1文字で船室(キャビン)を連想できる
12. ferdek / 甲板 / 船の甲板を意味する「甲板」が定訳 / 日本語・中国語とも同じ表記
13. ŝalup / 艇 / 小型船やランチボートを表す際、簡体字圏では「艇」を用いることが多い / 1文字で済むので学習負担が低い
14. vel / 帆 / 帆船の「帆」をそのまま使用 / 画数6と比較的少ない
15. ref / 收帆 / 帆を縮める＝「帆をたたむ(reef)」の意味に近い「收帆」 / 2文字だが「帆」を再利用
16. flos / 筏 / いかだ（raft）を指す漢字として「筏」が標準的 / 他候補の「排」等よりも筏の意味が明確
17. bark / 帆船 / 小型～中型の帆船をまとめて指し得るため「帆船」で対応 / 「帆」「船」いずれも既出文字
18. pram / 渡船 / 渡し舟（フェリー）として標準的な「渡船」 / 「船」は既出、「渡」は新規だが分かりやすい
19. ŝip / 船 / 「船」は最も代表的な単語 / 画数6と少なく認知しやすい
20. boat / 舟 / 小舟やボートを示すシンプルな文字として「舟」 / 「船」との区別にもなる
21. marmelad / 果酱 / ママレードを含むジャム類を中国語では「果酱」 / 「果」「酱」はやや画数多めだが定訳
22. marcipan / 杏仁糖 / マジパンの中国語訳「杏仁糖」 / やや文字数多いが最も定着した表記
23. majolik / 陶 / マジョリカ焼きは広く「陶器」に属すため「陶」を提案 / 簡単かつ日中で通じる
24. makaron / 马卡龙 / 中国語でマカロンは「马卡龙」表記が一般的 / 単独の漢字では対応困難なため音訳熟語

makaroni

* + 提案漢字: 通心粉
  + 選定理由: 中国語で「マカロニ」に相当する一般的名称として定着している。
  + 学習コスト: 「通・心・粉」は、いずれも比較的常用度が高く、日本語話者・中国語話者ともに連想しやすい。

1. mustard
   * 提案漢字: 芥末
   * 選定理由: 中国語で「マスタード」を表す一般的表記の一つ。日本語でも「芥子(からし)」と同源で連想可能。
   * 学習コスト: 「芥」「末」は画数が比較的少なく、既に多くの辞書等で用いられる。
2. mespil (西洋カリン・メドラー)
   * 提案漢字: 欧楂
   * 選定理由: Mespilus germanica を指す際に使用される表記例として「欧楂」がある(「西洋山楂」と表記される場合も)。
   * 学習コスト: やや専門的で認知度が低い果物のため、熟語にしても通じにくい可能性あり。必要なら未対応でも可。
3. mangan (マンガン)
   * 提案漢字: 锰
   * 選定理由: 中国語で「マンガン」を表す1文字の正式表記。
   * 学習コスト: 「钅」偏(部首)を使った金属関連の漢字なので、化学分野で他の金属元素とまとめて覚えやすい。
4. margarin (マーガリン)
   * 提案漢字: 人造黄油
   * 選定理由: 中国語で一般的に「マーガリン」を指す表現。ほかに「人造奶油」も用いられるが、こちらも同義。
   * 学習コスト: やや文字数は多いが、日本語圏でも「黄油(バター)」「人造(人工)」というイメージで連想可能。
5. muslin (モスリン)
   * 提案漢字: 细布
   * 選定理由: 厳密には「平纹细布」等が一般的だが、簡略的に「細かい布」という意味で「细布」を提案。
   * 学習コスト: 画数は比較的少なく、布(布＝布)という意味がわかりやすい。
6. mandolin (マンドリン)
   * 提案漢字: 曼陀林
   * 選定理由: 中国語における音訳として定着している表現。「曼陀林乐器」など。
   * 学習コスト: 「曼」「陀」「林」は比較的よく見る形であり、音訳名としても理解されやすい。
7. marin (マリネする／漬ける)
   * 提案漢字: 腌
   * 選定理由: 中国語で漬け込む・マリネすることを示す際に用いられる単字「腌」。
   * 学習コスト: 画数はそれほど多くなく、食品の漬け込みに関わる意味合いを持つ。
8. morfin (モルヒネ)
   * 提案漢字: 吗啡
   * 選定理由: 中国語で「モルヒネ」を表す一般的な音訳。
   * 学習コスト: 薬学分野では頻出し、既に定着しているため意味を取りやすい。
9. mirh (ミルラ)

* 提案漢字: 没药
* 選定理由: 中国語で「ミルラ」に対応する正式名称。
* 学習コスト: 漢方や聖書関連の文脈で登場することもあり、一定の知名度はある。

1. mirt (ミルタ／ミルト)

* 提案漢字: 桃金娘
* 選定理由: 中国語で「ミルト」を表す一般的名称の一つ。「香桃木」と書かれることもある。
* 学習コスト: 植物の漢名としてはやや長いが、既存表記としてはこれが通用しやすい。

1. damask (ダマスク)

* 提案漢字: 锦
* 選定理由: 厳密にはダマスク織を「提花锦」などと表すが、簡潔さを優先し「锦」（錦）を象徴的に採用。
* 学習コスト: 「锦」は絹織物の高級感を表す際に用いられる常用字。

1. makadam (マカダム)

* 提案漢字: 碎石
* 選定理由: 道路舗装技術「マカダム」を簡易的に「砕石(碎石)」と示せる。厳密には「碎石路」などとも。
* 学習コスト: 「石」偏は汎用性があり、単純。

1. mozaik (モザイク)

* 提案漢字: 马赛克
* 選定理由: 中国語で「モザイク」を表すときの音訳。広く通用している。
* 学習コスト: 「马」「赛」「克」は音訳でよく使われる字の組み合わせ。

1. mask (マスク／仮面)

* 提案漢字: 面具
* 選定理由: 中国語で仮面・マスクに近い意味を最も一般的に表す熟語。
* 学習コスト: 「面」は顔、「具」は道具というわかりやすい構成。

1. masaĝ (マッサージ)

* 提案漢字: 按摩
* 選定理由: 中国語で「マッサージ」を意味する定着した熟語。
* 学習コスト: 「按」「摩」は身体に触れるイメージが伝わる。

1. framason (フリーメーソン会員)

* 提案漢字: 共济会
* 選定理由: 中国語でフリーメーソン組織を指す一般名。「共济会会员」など。
* 学習コスト: 画数はいずれも中程度だが、歴史・組織名として既に定着。

1. mes (ミサ)

* 提案漢字: 弥撒
* 選定理由: キリスト教カトリックの「ミサ」を表す音訳。
* 学習コスト: 宗教関連の常用表記として知られる。

1. mesi (メシア)

* 提案漢字: 弥赛亚
* 選定理由: 宗教文脈での「救世主」を指す際、中国語で一般的な音訳。
* 学習コスト: 「弥」「赛」「亚」は音訳で頻出し、「弥撒」等と一部共通。

1. mana (マナ)

* 提案漢字: 吗哪
* 選定理由: 聖書由来の「マナ」を表す音訳。日本語訳「マナ」と音が近い。
* 学習コスト: 「吗」は疑問文などでも登場する字で、慣れ親しみやすい面がある。

1. madon (聖母・マドンナ)

* 提案漢字: 圣母
* 選定理由: カトリック文脈の「Madonna」に対応する一般的表現。「聖母マリア」の意味。
* 学習コスト: 「圣」は簡体字で画数も少なく、意味が把握しやすい。

1. drak (竜)

* 提案漢字: 龙
* 選定理由: 中国語の簡体字で「竜」を表す最も一般的な字。
* 学習コスト: 画数は5画と比較的少なく、龍の概念を直感的に示せる。

1. dragon (竜騎兵・ドラグーン)

* 提案漢字: 龙骑兵
* 選定理由: 中国語で「ドラグーン」を表すときの直訳。「竜(龙)の騎兵」という意味。
* 学習コスト: 「龙」は既出、「骑」「兵」も軍事用語として基本。

1. taler (ターレル)

* 提案漢字: 塔勒
* 選定理由: 貨幣名としての音訳表記。「塔」も「勒」も外来語の表記で常用される組み合わせ。
* 学習コスト: 外国地名・人名・貨幣名などで「塔」「勒」は頻出の音訳要素。

1. tarok (タロ／タロット)

* 提案漢字: 塔罗
* 選定理由: 中国語で「タロット」を表す「塔罗牌」の省略形。「塔罗」だけでも「タロット」と分かる。
* 学習コスト: 「塔」「罗」は音訳に用いられるため、他の外来語にも転用可能。

car

* + 提案: 沙皇
  + 理由: 中国語でツァーリ(ロシア皇帝)は一般的に「沙皇」と書く。1文字では表しにくいため2文字を採用。
  + 学習コスト: 「沙」と「皇」はいずれも日本語圏・中国語圏とも比較的馴染みやすい(「沙=砂」「皇=皇帝」)。

1. teror
   * 提案: 恐
   * 理由: 「恐怖(terror)」の核心部分を1文字で表現。「怖」も候補だが、「恐」のほうが“恐れ”全般を表す字として通用度が高い。
   * 学習コスト: 新規1文字(恐)だが、中国語・日本語のいずれでもよく使われる。
2. nimb
   * 提案: 晕
   * 理由: 中国語の「晕(暈)」は、光の輪・かさ(halo)の意味も含む。本来「nimbus」は後光・光暈だけでなく雨雲等の意味もあるが、ここでは“後光”寄りのイメージを優先して単字化。
   * 学習コスト: 新規1文字(晕)。「nimb」「aŭreol」の両方を同じ字にして重複利用し、総字数を抑える。
3. aŭreol
   * 提案: 晕
   * 理由: こちらも宗教的な「後光・光輪」に近い意味を1文字でまとめるために「晕」を再利用。
   * 学習コスト: 「nimb」と同じ割当をすることで、覚える文字数を削減。
4. ambr
   * 提案: 珀
   * 理由: 「琥珀」の「珀」で“アンバー(amber)”を想起しやすい。実際の「竜涎香(ambergris)」は「龙涎香」と書くが、1文字では存在しないため「珀」を流用。
   * 学習コスト: 新規1文字(珀)だが、漢字文化圏では「琥珀」の一部として見覚えはある可能性が高い。
5. iris
   * 提案: 虹
   * 理由: 眼の「虹彩(Iris)」→「虹膜」と表記することも多く、キーとなる「虹(=rainbow)」を選択。
   * 学習コスト: 新規1文字(虹)。「虹」は日本語でも“にじ”と読まれ馴染みがある。
6. uzur
   * 提案: 利
   * 理由: 高利貸し(usury)の“利”(利益・利息)に着目して1文字化。
   * 学習コスト: 新規1文字(利)だが、非常に基本的で日中双方で馴染みが深い。
7. raben
   * 提案: 拉比
   * 理由: 中国語で「ラビ」は「拉比」と音訳されることが多い。1文字では成立しないため2文字を採用。
   * 学習コスト: 「拉(=引く)」「比(=比べる)」はいずれも頻出字。
8. kabal
   * 提案: 卡巴拉
   * 理由: 「カバラ」は中国語で「卡巴拉」と音訳されることが多い。1～2文字では表現しづらい。
   * 学習コスト: 「卡」「巴」は新規だが、「拉」は先に“raben(拉比)”で使ったものを再利用。
9. rut

* 提案: 芸香
* 理由: ヘンルーダ(Rue)は中国語で「芸香(草)」「芸香科」として知られる。
* 学習コスト: 2文字だが、「芸」「香」は比較的なじみやすい(香は“香り”)。

1. hidr

* 提案: 水螅
* 理由: 動物学でヒドラ属は中国語で「水螅」と書く(淡水性ポリプ)。
* 学習コスト: 「水(ウォーター)」は画数少なく馴染み深いが、「螅」はやや画数が多い。

1. harpi

* 提案: 鹰妖
* 理由: ハルピュイア(ギリシャ神話の半人半鳥)を直訳調に「鷲(もしくは鷹)の妖怪」という形で2文字化。「鹰身女妖」(4字)より短く簡易に。
* 学習コスト: 「鹰(鷹)」はやや画数多めだが、意味を想起しやすい。「妖」は馴染みやすい。

1. harpun

* 提案: 鱼叉
* 理由: 中国語で「harpoon」は「鱼叉」とも表記される(魚を突く槍)。
* 学習コスト: 「鱼(魚)」「叉(フォーク)」とも画数が少なく、覚えやすい組み合わせ。

1. feŭd

* 提案: 封
* 理由: 「封土」「封地」など「封」で封建制度(封じて領土を与える)を連想できるため、1文字に簡略化。
* 学習コスト: 新規1文字(封)だが、中国語でも「封建」「封号」などで使用される。

1. mandaren

* 提案: 官
* 理由: 清朝官吏(マンダリン)を1文字で示すなら「官(=役人)」が最もシンプル。
* 学習コスト: 新規1文字(官)だが、日本語圏にも「官僚」「官職」などがあり分かりやすい。

1. dinasti

* 提案: 朝
* 理由: 中国語で「朝代(王朝)」「朝廷」の「朝」は“王朝”を指す用法がある。
* 学習コスト: 新規1文字(朝)。日本語では「あさ」「ちょう」など意味が複数あるが、歴史文脈では“王朝”の意味を想起しやすい。

1. patrici

* 提案: 贵
* 理由: 「貴族(noble)」を表すのに、中国語の「贵」(高貴)を単字採用。
* 学習コスト: 新規1文字(贵)だが、日本語の「貴」と同源で理解されやすい。

1. kavalir

* 提案: 骑士
* 理由: 騎士(Knight)は中国語で「骑士」が一般的。1文字での表現は困難。
* 学習コスト: 「骑(乗る)」「士(さむらい/学士など)」はいずれも比較的基本的な字。

1. gladiator

* 提案: 角斗士
* 理由: 中国語では「角斗士」が“剣闘士/グラディエーター”の標準表記。
* 学習コスト: 「骑士」の「士」を再利用。「角」「斗」は新たに追加。

1. hero

* 提案: 英
* 理由: 本来は「英雄」と2文字だが、一部で“英雄”を「英」という単字で略する例もある(「英魂」「英烈」など)。
* 学習コスト: 新規1文字(英)だが、日本語の「英(えい)」と同根で“優れている・英雄”の連想がしやすい。

1. triumf

* 提案: 胜
* 理由: 「勝利」から1文字を抜き出し、「勝(胜)」を“トライアンフ”の意に転用。
* 学習コスト: 新規1文字(胜)。中国語では「胜利」「胜出」などに使う。

1. ostracism

* 提案: 逐
* 理由: 「追放」「逐出」「放逐」の核心である“逐”(追い払う)を抽出して単字化。
* 学習コスト: 新規1文字(逐)。排斥・追放のニュアンスを1文字である程度想起可能。

1. obelisk

* 提案: 方尖碑
* 理由: 中国語の一般的訳語は「方尖碑」。1文字での表現は存在しないため3文字。
* 学習コスト: 「方(四角)」「尖(先が尖った)」「碑(石碑)」はいずれも比較的日中で認知されやすい。

1. orgi

* 提案: 狂
* 理由: バッカス祭・狂乱の宴(オルギア)を単字で象徴するなら「狂(狂気,狂喜)」が最も近い。
* 学習コスト: 新規1文字(狂)。幅広く“熱狂・狂乱”を連想しやすい。

1. bazilik

* 提案: 堂
* 理由: バジリカは大きなホール・聖堂(大教堂)の一種。単字なら「堂」が比較的イメージに近い。
* 学習コスト: 新規1文字(堂)。日本語の「食堂」「講堂」などから建物を連想しやすい。

korsar / 盗 /「“海賊”的な意味をまとめて『盗』に集約」/「“pirat”と同一字を流用して文字数削減」

* matador / 斗牛士 /「中国語の『斗牛士』はスペイン式闘牛士の意。日中とも『闘牛士』で連想しやすい」/「後述のtoreadorとも同一表記にし、新出文字は3つ(斗･牛･士)のみ」
* toreador / 斗牛士 /「matadorの同義語。統一して『斗牛士』」/「matadorと同じ割当なので追加の新規字なし」
* ulan / 骑兵 /「[史]槍騎兵だが、広義の騎兵として集約し簡略化」/「husar(軽騎兵)とも同一『騎兵』を割当。'兵'は後述soldatと共有」
* husar / 骑兵 /「[軍]軽騎兵。ulan同様『騎兵』で統一」/「既にulanで使用済みのため追加コストなし」
* soldat / 兵 /「“兵士”を示す単字。中国語の“士兵”の一部を取り単純化」/「『兵』は今後も騎兵や憲兵などで再利用」
* ĝendarm / 宪兵 /「“憲兵”の中国語表記(简体: 宪兵)」/「『兵』を再利用し、新出『宪』は今後も軍関連で使い回せる可能性あり」
* dromedar / 驼 /「単峰の明確さは薄れるが、簡体で“駝(驼)”を用いキャメル全般を1字で示す」/「1文字化により学習コストを削減」
* vampir / 吸血鬼 /「中国語で“吸血鬼”が定訳。日本語圏にも伝わりやすい」/「3文字だが、吸･血･鬼はいずれも基本的語彙として学びやすい」
* kanibal / 食人 /「直訳“食人(人を食べる)”で簡潔に cannibal を表現」/「2文字で済ませ、字面からも日中で意味を類推しやすい」
* pirat / 盗 /「“海賊”を簡略的に『盗』へ集約」/「korsarと同一割当で、新規字を増やさない」
* bandit / 匪 /「“土匪”や“匪賊”の“匪”。山賊・ならず者を指す」/「単字で表現可能。日中で“匪”は『悪党』連想」
* fripon / 骗 /「“騙す・詐欺”を示す『骗』(騙の簡体)」/「悪党系をあえて細分化することで意味を明確化」
* arleken / 小丑 /「道化・ピエロに相当する表現。中国語で“小丑”(小さな醜＝ピエロ)が一般的」/「2文字で簡潔、日中両者に意味が通りやすい」
* amator / 业余 /「中国語で“业余”が“アマチュア”の意」/「2文字だが定訳であり、直感的にも学習可能」
* veteran / 老兵 /「老兵＝ベテラン兵。直感的に“老練な兵士”を示す」/「すでに『兵』使用済みなので、新出は『老』のみ」
* aventur / 冒险 /「“冒険”の中国語表記。日常語彙として通じやすい」/「2文字で標準表記、意味が明快」
* pionir / 先锋 /「“先駆者/開拓者”の意味合いで中国語“先锋”」/「2文字で比較的画数少なめ」
* laŭreat / 冠 /「“優勝者・冠を得た者”のニュアンスを単字の『冠』で簡略化」/「漢字圏では“トップ”“王冠”連想しやすい」
* impresari / 经理 /「“興行主”を広義の“マネージャー(经理)”に集約」/「2文字かつ日中で“管理責任者”を連想しやすい」
* aktor / 演员 /「“俳優”の中国語表記。日本語でも“演”“員”は分かりやすい」/「2文字で日常的表現」
* protagonist / 主角 /「“主役”の中国語表現(主＋角)。両言語で意味を想起しやすい」/「2文字で映画・演劇の“主役”を直感的に示す」
* gudr / 焦油 /「“タール(焦油)”の中国語表記」/「2文字で標準的かつ字面からも意味を類推可能」
* torf / 泥炭 /「“泥炭”の中国語表記。日本語も同字を使用」/「2文字で画数も比較的少ない」
* karbon / 碳 /「“炭素”を示す簡体字。中国語で元素“碳”」/「日本語の“炭”に近く、化学的にはこちらが正確」

karb / 炭 / 「炭」は日本語で“炭(すみ)”、中国語でも“木炭”を指し、石炭系も連想しやすい / 画数は比較的少なめ(9画)

1. fulg / 煤 / 「煤」は日本語で“すす(煤)”、中国語でも“煤(すす/煤煙)”で、すす状のイメージに合致 / 「炭」と使い分けで意味区別がしやすい
2. grafit / 石墨 / グラファイトの正式な中国語表現。「墨」単体だと“インク”の意味が強いので、より正確な「石墨」を採用 / 「石(いし)」+「墨(すみ)」で構成
3. zink / 锌 / 亜鉛を意味する標準的な簡体字。日中ともに化学で見かける / 偏旁“钅”(金属部)を既出のほか金属類と共通化
4. plumb / 铅 / 鉛を示す簡体字。日本語の「鉛」の旧字体由来と近い / 偏旁“钅”を再利用
5. fosfor / 磷 / リンの簡体字 / 「石」部(実際は“石”偏ではなく“磷”ですが、石に関連した部首形)で鉱物・元素系イメージ
6. akvafort / 硝酸 / 硝酸(= aqua fortis)の標準的な中国語。1文字で「酸」にしてしまうと酸全般になりすぎるため2文字採用 / 「硝」(塩素や窒素系イメージ)＋「酸」(酸類)
7. hidrarg / 汞 / 水銀を示す簡体字。化学記号Hgの由来でもあり、中国語で馴染み深い / 日本語の「水銀」とは表記が異なるが、画数が少なく要素が明確
8. latun / 黄铜 / 真ちゅう(brass)の標準的な中国語表現 / 「黄」+「铜」で“黄色い銅”という理解がしやすい
9. kupr / 铜 / 銅を意味する簡体字 / 偏旁“钅”(金属部)の再利用
10. bronz / 青铜 / 青銅(bronze)の標準的な表現 / 「青」+「铜」でブロンズをイメージ
11. cement / 水泥 / セメントを意味する中国語。文字通り“水+泥” / 日本語のセメントとも比較的連想しやすい
12. stan / 锡 / スズ(tin)を表す簡体字 / 偏旁“钅”(金属部)の再利用
13. diamant / 钻石 / ダイヤモンドの一般的な中国語。単字「钻」だけでは“ドリル/穴をあける”意味に寄るため、「钻石」と2文字で明確化
14. smerald / 祖母绿 / エメラルドを指す中国語の代表的名称。「祖母緑」の表記で“エメラルド”を意味 / 他に「绿宝石」「翡翠」等もあるが、より正確な専門用語として採用
15. ametist / 紫水晶 / アメジストを指す標準的な中国語 / 「紫(むらさき)」+「水晶(すいしょう)」でわかりやすい
16. emajl / 珐琅 / エナメルに対応する伝統的表現(「搪瓷」も可)。日中ともに工芸関連で見かける / 日本語の「琺瑯(ほうろう)」とも近い
17. ebur / 象牙 / 象牙 / 日本語も同形で、動物の“象”+“牙(きば)”という構成
18. tombak / 仿金 / トンバック(高銅含有の黄銅系合金)を“人造金/疑似金”に近いイメージで表現 / 「仿」(まねる)＋「金」(金属)
19. platen / 铂 / プラチナ(白金)の簡体字 / 「白金」とする場合も多いが、一文字表現としては「铂」が標準的
20. arĝent / 银 / 銀を意味する簡体字 / 偏旁“钅”(金属部)の再利用
21. or / 金 / 金を意味する字。日本語でも同じ“金” / 単字で最も代表的
22. alumini / 铝 / アルミニウムを意味する簡体字 / 偏旁“钅”の再利用
23. metal / 金属 / 金属全般を指す最も一般的な語 / 単字「金」だと“金(ゴールド)”との区別がつかないため2文字で区別
24. fer / 铁 / 鉄を意味する簡体字 / 偏旁“钅”(金属部)の再利用

1. ŝtal / 钢 / 「鋼」の簡体字 / 既出の「钢鉄」などにも通じ、日本語でも「鋼」と同義

* 理由: エスペラントの “ŝtal” は英語の “steel” に対応。中国語で「鋼鉄」は「钢铁」。簡体字「钢」は日本の「鋼」と同じ意味。
* 学習コスト: 「钢」は部首「钅(かねへん)」＋「冈(おか)」。比較的シンプル。

2. naft / 石脑油 / ナフサの中国語慣用名 / 「石」「脑」「油」は既出・予定字と重複活用

* 理由: ナフサは中国語で一般に「石脑油」と呼ばれる。
* 学習コスト: 「石」「油」は他の石油関連語根でも登場。「脑」は少し画数あるが、ナフサ固有名称としてやむを得ない。

3. naftalin / 萘 / ナフタレンに対応する化学用漢字 / 1文字で表せる

* 理由: ナフタレンは中国語で「萘」。日本語でも化学名として見かける。
* 学習コスト: 「萘」は草かんむり＋「内」に近い形。やや画数多めだが、単独1文字なので割り当て可能。

4. nilon / 尼龙 / ナイロンの中国語表記 / 2文字表記が一般的

* 理由: 中国語でナイロンは「尼龙」(“尼龍”の簡体字)。
* 学習コスト: 「尼」「龙」は比較的画数が少ない。

5. azot / 氮 / 窒素を示す化学用漢字 / 1文字で表せる

* 理由: 中国語で化学元素としての窒素は「氮 (dàn)」。
* 学習コスト: 「氮」は「气」偏＋「火」などよりは少し複雑だが、単独1文字で済む。

6. salpetr / 硝 / 「硝石」(塩硝)を代表する文字 / 1文字で硝酸塩を連想できる

* 理由: 「塩硝」や「硝石」の「硝」。塩類全般を指すわけではないが、塩硝として連想しやすい。
* 学習コスト: 「石」偏＋「肖」の組み合わせ。

7. natri / 钠 / ナトリウム元素の中国語表記 / 1文字で表せる

* 理由: 中国語でナトリウムは「钠 (nà)」。
* 学習コスト: 「钅(かねへん)」＋「内」に似た形。ほかの金属元素（鉄=铁、銅=铜など）と同系統。

8. retort / 蒸馏瓶 / 化学のレトルト(蒸留用器具) / 3文字だが標準的名称

* 理由: レトルトは英語で “retort”、中国語で「蒸馏瓶」(蒸留びん)。1文字では表現が難しいため妥協。
* 学習コスト: 「蒸」「馏」「瓶」は化学実験で出てくる単語。

9. eter / 醚 / エーテルを示す化学用漢字 / 1文字で表せる

* 理由: 中国語の化学用語でエーテルは「醚」。
* 学習コスト: 「酉」偏＋「米」で、やや馴染みが必要だが1文字なので比較的コンパクト。

10. ermen / 鼬 / エゾイタチ(イタチ類)を表す漢字 / 正確性を重視

* 理由: イタチ科は中国語で一般に「鼬 (yòu)」。日本語でも「鼬ごっこ」の「鼬」。
* 学習コスト: 「鼠」偏＋「又」で画数はやや多めだが、正確性を優先。

11. genot / 灵猫 / ジェネット(ジャネット)を civet(霊猫)系で近似 / 2文字で表現

* 理由: ジェネット(Genetta)は中国語で「灵猫」の一種に近い扱い。完全一致ではないが、近縁動物として妥協。
* 学習コスト: 「灵」「猫」はどちらも比較的初級漢字。

12. gelaten / 明胶 / ゼラチン(動物性ゼラチン) / 中国語での代表的呼称

* 理由: 中国語でゼラチンは「明胶」。1文字で「胶」もあるが、明確に動物性ゼラチンを指すには「明胶」が一般的。
* 学習コスト: 「明」「胶」は頻出漢字。

13. gilotin / 断头台 / ギロチンを示す歴史的用語 / 3文字

* 理由: 中国語でギロチンは「断头台」。
* 学習コスト: 「断」「头」「台」はいずれも比較的基本的な字。

14. galantin / 加兰坦 / ガランティーヌの音訳 / 3文字表記

* 理由: 中国語では「加兰坦」等と音訳される場合がある。専用1文字は存在しない。
* 学習コスト: 完全に音訳なので、意味面より読みの便宜上割り当て。

15. gras / 脂 / 脂肪の意 / 1文字で化学的・食品的な「脂」を想起

* 理由: 脂肪全般は「脂」で表現可能。中国語でも「脂」単独で油脂を意味することがある。
* 学習コスト: 部首は「月(肉)」。「脂肪」「脂質」の略字的用法。

16. seb / 脂 / 獣脂(獣由来の脂) / 既出の「脂」を再利用

* 理由: 動物性脂肪(獣脂)を特化して1文字にするのは難しいため「脂」を再用して学習コスト削減。
* 学習コスト: 同じ字を使い回すので省エネ。

17. buter / 黄油 / バター / 中国語で一般的な2文字

* 理由: 中国語のバターは「黄油」。1文字では表しにくく、「油」だけでは他の油と区別がつかない。
* 学習コスト: 「黄」「油」はいずれも常用字。

18. ole / 油 / 油全般 / 最も基本的な「油」の1文字

* 理由: エスペラント「ole」は油。中国語でも「油」単独で示せる。
* 学習コスト: 非常に使用頻度が高い常用字。

19. benzin / 汽油 / ガソリン / 中国語での定訳

* 理由: ガソリン＝「汽油」。
* 学習コスト: 「汽」(蒸気の意)＋「油」。

20. petrol / 石油 / 石油(ペトロール) / 2文字で汎用的

* 理由: 石油 = 「石油」。英語の “petroleum” に対応。
* 学習コスト: 「石」「油」はどちらも基礎漢字。

21. hidrogen / 氢 / 水素 / 1文字で表せる元素記号

* 理由: 中国語では水素=「氢 (qīng)」。
* 学習コスト: 「气」偏＋「甚」のような構成。元素記号として常用。

22. arsenik / 砷 / ヒ素(砒素) / 1文字で元素記号を表せる

* 理由: 中国語でヒ素(As)は「砷 (shēn)」。
* 学習コスト: 「石」偏＋「申」。比較的シンプル。

23. oksigen / 氧 / 酸素 / 1文字で化学元素記号

* 理由: 中国語で酸素=「氧」。日本語の旧字「氧」は馴染み少ないが、化学用語としては分かりやすい。
* 学習コスト: 「气」偏＋「羊」に似た字形。

24. oksid / 氧化物 / 酸化物 / 3文字で正確に表す

* 理由: 「氧化」だけでは動詞(酸化する)のニュアンスになるため、「氧化物」が化合物として標準。
* 学習コスト: 「氧」は既出。+「化」「物」は初級漢字。

25. potas / 碱 / 灰汁(あく)、あるいは苛性カリ(KOH)のイメージ / 1文字「碱」に集約

* 理由: 中国語で「碱」はアルカリ全般を指し、ポタッシュ(灰分)や苛性カリ等を連想できる。
* 学習コスト: 「石」偏＋「昔」。同系統の化学用語として使いやすい。

sulfur

* + 提案漢字: 硫
  + 選定理由: 簡体字でも日本語でも「硫(りゅう)」は硫黄成分を表す字として比較的連想しやすい
  + 学習コスト等: 「石＋留」の形で画数はやや多めだが、硫黄を表す主要字として妥当

1. vitriol
   * 提案漢字: 硫酸
   * 選定理由: 「vitriol」は古くは「硫酸塩」「硫酸」等を指すため、簡体字「硫酸」が最も直接的
   * 学習コスト等: 「硫」は1番(sulfur)と同じ字を再利用。「酸」は新出だが酸性を直感しやすい字
2. vinagr
   * 提案漢字: 醋
   * 選定理由: 簡体字中国語で一般的に酢(す)＝「醋」。日本語の「酢」と字形が異なるが、「醋」は中国語で広く通じる
   * 学習コスト等: 「酉」偏を含む形。日本語話者には少し馴染みが薄いが、「酸味」のイメージは把握しやすい
3. pekl
   * 提案熟語: 盐渍
   * 選定理由: 「塩漬けにする」「塩蔵する」という意味合いを表す簡体字表現。「腌」(腌制) もあるが、「渍」は「浸す・漬ける」を示す
   * 学習コスト等: 「盐」は後出(5番の“sal”)と同一文字を想定しているので再利用。「渍」はやや画数があるが、他で使う可能性も多少あり
4. sal
   * 提案漢字: 盐
   * 選定理由: 簡体字「盐」は日本語の「塩」の旧体(鹽)を簡略化したものと捉えられるため、意味を推測しやすい
   * 学習コスト等: 画数も比較的少なく、「pekl」(4番) で再利用している
5. koran
   * 提案熟語: 古兰经
   * 選定理由: 中国語における「コーラン（クルアーン）」の一般的表記。3文字だが、最も通用度が高い
   * 学習コスト等: 「古」「兰」「经」はどれも比較的初級で学ぶ頻出字
6. kolofon
   * 提案熟語: 松香
   * 選定理由: ロジン(英: rosin) は中国語で「松香」と呼ぶのが一般的
   * 学習コスト等: 「松」は「木＋公」、比較的画数が少なめ。「香」はそのまま香りを連想しやすい字
7. koĉenil
   * 提案熟語: 胭脂虫
   * 選定理由: コチニールを得る昆虫の中国語名。染料として用いる虫を指す標準的呼称
   * 学習コスト等: 「胭」「脂」「虫」いずれも新出だが、後の他語根には流用しにくい専門用語なのでやむを得ず3文字
8. kinin
   * 提案熟語: 奎宁
   * 選定理由: キニーネを示す中国語の一般的音訳 (拼音: Kuíníng)
   * 学習コスト等: 音訳を採用。画数は多少あるが医薬系専門用語として妥当
9. kalvin

* 提案熟語: 加尔文
* 選定理由: 宗教改革者カルビン(John Calvin) の中国語表記
* 学習コスト等: こちらも人名の音訳として定着しており、無理に一字にするより通用度を優先

1. karaben

* 提案熟語: 卡宾枪
* 選定理由: 「カービン銃」の中国語表記。「卡宾」だけだと銃器とわからないため「枪」を付ける形が一般的
* 学習コスト等: 新規3文字だが軍事用語として広く認知される表記

1. vazelin

* 提案熟語: 凡士林
* 選定理由: ワセリンの中国語名称。英語の「Vaseline」が音訳として定着
* 学習コスト等: 医薬・化学分野で頻出。3文字ながら専門用語として仕方ない

1. celeri

* 提案熟語: 芹菜
* 選定理由: セロリの中国語表記。「香芹菜」などの言い方もあるが、簡略形として一般的
* 学習コスト等: 「芹」「菜」はともに植物を示す偏旁(艹)を含み、応用もしやすい

1. celuloz

* 提案熟語: 纤维素
* 選定理由: セルロースを指す化学用語の定訳
* 学習コスト等: 3文字の専門用語だが、中国語では最も認知度が高い表記

1. oleandr

* 提案熟語: 夹竹桃
* 選定理由: キョウチクトウ(夾竹桃) の簡体字表記は「夹竹桃」
* 学習コスト等: 園芸・植物名。3文字ながら中国語で広く通じる

1. heliotrop

* 提案熟語: 香水草
* 選定理由: ガーデニング等では「ヘリオトロープ＝香水草」の表記が比較的見られる
* 学習コスト等: 「香」は7番(松香)で既出。「水」「草」も基礎的な字

1. citron

* 提案熟語: 香橼
* 選定理由: シトロン（学名Citrus medica）を表す中国語名。「香橼」または「枸橼」が一般的
* 学習コスト等: 「香」はすでに他で再利用。「橼」は新出だが柑橘類と分かりやすい

1. ajl

* 提案漢字: 蒜
* 選定理由: 中国語「大蒜(にんにく)」の要素。簡単に「蒜」でニンニクを指せる
* 学習コスト等: 日本語で「蒜」はあまり一般的でないが、「にんにく」の意と推測は可能

1. pipr

* 提案熟語: 胡椒
* 選定理由: コショウ全般を示す中国語表記で最もポピュラー
* 学習コスト等: 2文字だが中華料理等でも頻出

1. eliksir

* 提案熟語: 灵丹
* 選定理由: 「エリキシル」＝「霊薬・妙薬」のイメージから。「灵丹妙药」の略で通じる
* 学習コスト等: 2文字ながら、どちらも画数は比較的抑えめ

1. alo

* 提案熟語: 芦荟
* 選定理由: アロエを指す中国語の一般名称。「蘆薈」の簡体字が「芦荟」
* 学習コスト等: 「芦」「荟」とも偏旁に艹が含まれ植物を示す。初見にはやや難しいが標準表記

1. ulm

* 提案漢字: 榆
* 選定理由: 中国語の「榆树(＝楡の木)」を1文字で示す場合「榆」が用いられる
* 学習コスト等: 木偏で、樹木名であることが分かる。比較的直観は得やすい

1. irid

* 提案熟語: 鸢尾
* 選定理由: アイリス(菖蒲・アヤメ類)を指す中国語植物名。「鸢尾花」と呼ぶことも
* 学習コスト等: 2文字で通称として定着。やや画数は多め

1. orkide

* 提案漢字: 兰
* 選定理由: 中国語で蘭は「兰花」が一般的だが、単に「兰」1字でも「蘭」の意味として通用する
* 学習コスト等: 6番(koran=古兰经)ですでに「兰」を使用済みなので再利用でき、学習コストを抑えられる

1. glicerin

* 提案熟語: 甘油
* 選定理由: グリセリンを指す中国語化学名として最も標準的。直訳で「甘い油」の意
* 学習コスト等: 2文字だが、いずれも画数は比較的少ない部類

glikoz / 糖 / グルコース(ブドウ糖)ということで「糖」を割当 / 「糖」は少々画数が多いものの「ブドウ糖」の連想がしやすい

1. glukoz / 糖 / 同上、グルコースの同義語なので同じ「糖」を使用 / 同一字再利用で学習コストを抑制
2. groŝ / 分 / 「グロシェン」は小額貨幣なので「分」で小ささを表現 / 簡単かつ通貨の最小単位の連想がしやすい
3. gulden / 金 / 「ギルダー」は語源的にも“金貨”のニュアンスがあるため「金」を採用 / 意味連想も容易
4. kring / 环 / リング状(円環)のパンということで「環(环)」を使用 / 画数が少なく“輪”や“リング”を連想しやすい
5. kraken / 饼 / 「クラッカー」を広義の“平たい焼き菓子”として「饼(餅)”＝ビスケット類”を割当 / 食品系の漢字としてわかりやすい
6. emulsi / 乳 / エマルションは“乳化液”のイメージが強いので単一字「乳」で表現 / すでに他の乳関連にも使うが再利用可
7. kaze / 酪 / 凝乳(カード)＝チーズ的な発想で「酪」を割当 / 「乳」と区別したい場合に有用
8. selakt / 乳清 / ホエーは一般に「乳清」と呼ぶため2文字で対応 / 「乳」は既出、清(澄んだ液)の組合せでわかりやすい
9. melk / 挤奶 / “乳を搾る”動作として一般的な「挤奶」を採用 / 2文字だが標準的表現
10. lakt / 乳 / 「乳を与える」「乳そのもの」いずれも「乳」で対応 / 同字再利用
11. kaĉ / 粥 / かゆ・お粥は漢字「粥」で表現 / 日中ともに“粥(かゆ)”のイメージ
12. past / 面 / パン生地・ペースト状(特に小麦生地)は中国語で「面(小麦／生地)」が連想しやすい / 画数も比較的少ない
13. farun / 粉 / 穀粉＝粉全般を指すため単一字「粉」で対応 / 「面」との混同はあるが、粉末系という点で納得しやすい
14. glu / 胶 / 糊・接着剤のイメージで中国語「胶(膠)」を優先 / 糊状よりも接着剤イメージが強い
15. amel / 粉 / デンプン(starch)も広義に「粉」の一種として再利用 / 学習コスト削減のため同じ「粉」
16. kup / 拔罐 / 医療行為の“吸い玉”は「拔罐」が一般的 / 単字では難しいので2文字で対応
17. pastel / 糖 / トローチ・ドロップ＝“甘い小粒菓子”として「糖」を流用 / グルコースとの混同は注意が必要だが再利用を優先
18. glazur / 釉 / 陶器のうわ薬は「釉」 / 単字で“釉薬”を的確に表す
19. oblat / 纸 / オブラート＝非常に薄い紙様のもの、で「纸(紙)」を用いる / 「威化」などより簡潔
20. kataplasm / 膏 / あん法や湿布薬(塗り薬に近い)として「膏」(軟膏)を割当 / “練り薬”系として理解しやすい
21. kompres / 敷 / 湿布や圧迫パッドは“当て布”のイメージで「敷」を採用 / 単字で“湿布を当てる”ニュアンス
22. cikut / 毒芹 / 毒ゼリ＝中国語で「毒芹」(hemlock の一種)が一般的 / 単字での表現が難しいので2文字
23. kosmopolit / 世 / “世界的な人(コスモポリタン)”のイメージでシンプルに「世」 / “世界”“世の中”を連想させる
24. polip / 息肉 / ポリープ＝中国語の基本訳が「息肉」 / 単字だと伝わりにくいため2文字

poliglot / 多语 / 「多(多い)」+「语(言語)」で「多言語＝ポリグロット」を連想しやすい / いずれも画数が比較的少なく、中国語圏・日本語圏で「言語」系と認識しやすい

1. kali / 钾 / カリウムの漢字略号として最も一般的（化学元素名） / 新たに出現する金属偏旁「钅」は、ほかの金属元素にも応用可能
2. klor / 氯 / 塩素の漢字略号として一般的（化学元素名） / 「气」偏ではなく「⺈＋口＋卄」の構成で、化学でよく使われる表記
3. kolodi / 火棉胶 / コロジオンは「火棉(ニトロセルロース)＋胶(接着剤=コロジオン状物質)」として中国語でよく見られる表現 / やや字数は多いが、専門用語として認識しやすい
4. sublimat / 升汞 / 昇汞（しょうこう）＝腐食性昇汞(塩化第二水銀)の古称 / 2文字でまとまり、漢字圏においても化学用語として通じる
5. kreozot / 木馏油 / クレオソートは木タール由来の馏(ろう)分油であることから、中国語で「木馏油」と表現される / 3文字だが意味の連想はしやすい
6. kristal / 晶 / 「晶」単字で「結晶・クリスタル」のイメージ / 「水晶(すいしょう)」の略にもなり、画数も少ない
7. aerolit / 陨石 / 隕石を示す標準的な2文字 / 「陨(隕)」と「石」で直感的に「落ちてきた石」として理解できる
8. lapis / 硝石 / 「硝石(しょうせき)」＝硝酸塩鉱物(塩類) / 「石」を再利用、化学・鉱物分野で広く認知
9. mineral / 矿物 / 鉱物の中国語表現として最も標準的 / 「矿」と「物」で、鉱物学の範疇で広く使われる
10. spat / 长石 / スパー(spar)は代表例として長石類(feldspar)が多く「长石」と呼ばれる / 「石」を再利用
11. alabastr / 石膏 / 雪花石膏(アラバスター)は広義の石膏（gypsum）なので「石膏」を使用 / 2文字でわかりやすく、中国語圏でも通用
12. cinabr / 辰砂 / シン砂(朱砂)＝硫化水銀鉱物の代表 / 2文字で専門用語として安定して通じる
13. bazalt / 玄武岩 / バザルト(玄武岩)の標準表記 / 3文字だが、地質用語として定着
14. laf / 熔岩 / ラバ(lava)の中国語 / 「熔」(溶けた)と「岩(いわ)」で両言語圏ともに直感的
15. kalk / 石灰 / 石灰の標準的2文字表現 / 「石」再利用で、意味も把握しやすい
16. glim / 云母 / 雲母(うんも)の簡体字表記。輝く鉱物を意味 / 「云」「母」合わせて2文字
17. sukcen / 琥珀 / コハク(琥珀)の標準的2文字 / 日本語・中国語ともに馴染みが深い
18. agat / 玛瑙 / メノウ＝「玛瑙」(mǎ nǎo) / 中国語で一般的な書き方
19. beril / 绿柱石 / ベリル＝緑柱石の直訳 / 3文字だが鉱物学専門用語として標準
20. pirit / 黄铁矿 / 黄鉄鉱(パイライト) / 3文字で一般的に通じる鉱物名
21. porfir / 斑岩 / 斑岩(ポーフィリー) / シンプルな2文字
22. malakit / 孔雀石 / 孔雀石(マラカイト) / 3文字で広く使われる標準鉱物名
23. kvarc / 石英 / 石英(クォーツ) / 2文字で非常に一般的
24. silik / 硅石 / ケイ石(シリカ) / 2文字、「石」再利用で分かりやすい

granit/花岗/「花岗岩」の略称として使いやすく、graniteを連想しやすい/「岗」は“花岗岩”など鉱物名で再利用可

marmor/大理/「大理石」の省略形。marbleと分かりやすい/「理」は他用語でも出現する可能性あり

konglomerat/砾岩/「砾岩(conglomerate)」の正式短縮。中国語でも一般的/「砾」「岩」は岩石系表現として再利用可

stalagmit/石笋/「鍾乳洞の石筍」を指す標準的2文字/「石」は他の石関連とも共通

stalaktit/钟乳/本来は「钟乳石」だが2文字で簡略化。stalactiteの意味を推測しやすい/要「钟」「乳」各1字増

ardez/板岩/粘板岩(slate)の中国語定訳を2文字で簡略/「板」「岩」はいずれも画数少なめ

talk/滑石/「滑石(talc)」は鉱物名としてこれが一般的/「滑」「石」を鉱物系で再利用

porcelan/瓷/「瓷(=陶瓷の瓷)」一字で“磁器・陶磁”を表す/画数も少なく、直感的に“磁器”を連想可

fajenc/陶/陶土・ファイアンス(陶器)を単独「陶」で対応/既出なら学習コスト削減にも

ceramik/陶/“陶(=陶器)”で再利用。厳密には「陶瓷」だが1字に集約/同上

plast/塑/「塑料(plastic)」の主要部分。「塑」だけでも「プラスチック」を連想可/1字で済む

ken/未対応/樹脂材・樹脂木に相当する単字が乏しいため/スキップ推奨（後で複合熟語を再検討可）

rezin/树脂/“樹脂”の定訳。1文字で正確に表す字がないため2文字熟語に/「树」「脂」は今後の関連語にも応用可

kaŭĉuk/橡胶/ゴム(rubber)の中国語定番表現。1字化は難しく2文字を採用/「胶」は他の語根でも出現

gum/胶/“ゴム質のもの・樹液・接着質”など広く「胶」1字で対応/「橡胶」にも含まれるため再利用

ruin/废墟/“廃墟(ruin)”の最も典型的な2文字。「墟」単独では分かりにくい/2字熟語が自然

rub/瓦砾/“瓦礫(rubble)”の代表的2文字表現/「瓦」「砾」はいずれも石破片を表す偏旁

kot/泥/“泥(mud)”に対応/「泥」は「淤泥」など他の泥状表現でも登場

ŝlim/泥/同じく“泥・泥状のもの(slime)”を「泥」で集約/学習コスト削減のため再利用

argil/土/粘土(clay)だが1字なら「土」が最も分かりやすい/広義の土壌として簡易対応

sabl/沙/“砂(sand)”を単字「沙」で表現/日本語話者も連想しやすい

gruz/砾/“砂利(gravel)”を簡略に「砾」(小石)1字で対応/「砾岩」とも関連

polv/尘/“ほこり(dust)”の意味で「尘」を選択/「灰」と区別したいので「尘」を採用

makul/污/“汚れ・シミ(stain)”を簡易に「污」(汚す)1字化/熟語の「污点」などの基に

cindr/灰/“灰・灰分(cinder, ash)”を表す1字。/「尘」と使い分け

feĉ / 渣 /

* + 選定理由: 中国語で「渣(zhā)」は「かす・残渣」の意味。エスペラント訳の「澱(おり)、糟粕、残滓」に近く、日本語話者にも「カス(滓)」をイメージしやすい。
  + 学習コスト: 「氵」偏(さんずい)は頻出なので、今後も使い回し可能。

1. rust / 锈 /
   * 選定理由: 簡体字「锈(xiù)」は「錆(さび)」を直接表す常用字。日本語の「錆」に相当し、日中ともに連想しやすい。
   * 学習コスト: 「钅」偏(金偏)も金属関連で再利用しやすい。
2. boraks / 硼砂 /
   * 選定理由: 中国語で「硼砂(péngshā)」がボーラックス(borax)の一般的名称。1文字では対応しづらいため2文字熟語で割当。
   * 学習コスト: 「石へん」(硼) や「砂」は他の鉱物関連でも使い回し可能。
3. hum / 腐植 /
   * 選定理由: 「腐植質(=腐植土)」を短縮して2文字化。土壌中の腐植を表すときに使われる要素なので、「腐植(fǔzhí)」とした。
   * 学習コスト: 「腐」は「腐る」「陳腐」として日中で想像しやすく、「植」は植物の「植」。
4. pavim / 铺 /
   * 選定理由: 中国語で「铺(pū)」は「敷く・舗装する」を含む意味をもつ。ただし「铺路」で「舗装する」になるが、できるだけ1字に簡約化。
   * 学習コスト: 「铺」は簡体字で、日本語の「舗(しょ)」に近い形。今後“道路を敷く”などの文脈で再利用可能。
5. bitum / 沥青 /
   * 選定理由: ビチューメン(bitumen)は中国語で「沥青(lìqīng)」が一般的。1文字対応は困難なため2文字熟語に。
   * 学習コスト: 「沥」「青」いずれも常用字。後述するアスファルト(asfalt)と同義語で重複利用可。
6. asfalt / 沥青 /
   * 選定理由: アスファルトは中国語で「沥青」または「柏油」。ビチューメン(bitum)と同様、同じ語で呼ぶことが多いので同一割当。
   * 学習コスト: 既出の「沥青」を再利用することで学習コストを抑制。
7. gips / 石膏 /
   * 選定理由: 石膏は中国語で「石膏(shígāo)」が確立した訳語。1文字では表しにくいため2文字。
   * 学習コスト: 「石」偏は鉱物関連、「膏」は日本語でも「軟膏」などでなじみあり。
8. kambi / 汇票 /
   * 選定理由: 為替手形(bill of exchange)は中国語で「汇票(huìpiào)」。1文字にできないため2文字を採用。
   * 学習コスト: 「汇」は「資金を送る」「交流する」の意味にも用いられ、「票」はチケット類(#11など)に共通。
9. pamflet / 小册 /

* 選定理由: 政治的攻撃や風刺を含むパンフレット＝「小册子(xiǎo cèzi)」が一般的だが、「子」を省いて2字化。
* 学習コスト: 「册」は冊子、日本語の「冊」と近く把握しやすい。「小」は最頻出字。

1. bilet / 票 /

* 選定理由: 切符・チケット類は中国語で「票(piào)」。1文字で済むので割当。
* 学習コスト: #9の「票」と同一字。重複により学習コスト削減。

1. kupon / 券 /

* 選定理由: クーポン券は中国語で「优惠券」などが一般的だが、1文字なら「券(quàn)」が汎用的。
* 学習コスト: 日本語の「券(けん)」とも近く、認知しやすい。

1. kart / 卡 /

* 選定理由: カード全般を中国語では「卡(kǎ)」。ICカード等も「卡」を使うため定着。
* 学習コスト: 画数も少なく、日本語でもカタカナ「カ」と類似で認識容易。

1. slip / 纸条 /

* 選定理由: メモ用紙・小片の紙は「纸条(zhǐtiáo)」が分かりやすい。1文字「条」だけだと曖昧なので2字採用。
* 学習コスト: 「纸」は紙、「条」は細長いものを指す量詞としても頻出。

1. afrank / 贴 /

* 選定理由: 「(に)切手を貼る」「郵便料金を前納する」のニュアンスを1字化するなら「贴(tiē)」が「貼る」の基本義。
* 学習コスト: 画数は少なめ。日本語の「貼る」と同根イメージがしやすい。

1. atut / 王牌 /

* 選定理由: 切り札・トランプの「切り札」は中国語で「王牌(wángpái)」。
* 学習コスト: 「王」は非常に初歩的常用字、「牌」も札・標札などと関連性がある。

1. kopi / 复制 /

* 選定理由: (を)複写する＝「复制(fùzhì)」が最も一般的。「copy」として分かりやすい。
* 学習コスト: 「复」は再び、「制」は作るイメージ。ほかの複製・写しにも流用可。

1. kopi## / 复制 /

* 選定理由: 上記(#17)と同一語根の名詞形という扱いのため、同じ「复制」を対応語として再利用。
* 学習コスト: すでに学習済みのため追加コストなし。

1. litograf / 石印 /

* 選定理由: 石版印刷(lithograph)の動詞的用法を手短に「石印(shíyìn)」と表現。古い印刷様式として中国語でも成立。
* 学習コスト: 「石」+「印」で既出要素(印刷)と関連付け可。

1. litografi / 石印术 /

* 選定理由: 石版印刷術(lithography)そのものを指すなら「石印术(shíyìnshù)」。#19に「术」を加え、技術として明示。
* 学習コスト: #19＋「术(技術)」の組合せのみ。

1. tipograf / 排版师 /

* 選定理由: 活版印刷技術者(typographer)＝「排版(=組版)」＋「师(～技術者)」。
* 学習コスト: 「排版」は書籍デザインなど印刷全般で汎用。「师」は技能者(先生・師匠)に広く使われる。

1. pres / 印刷 /

* 選定理由: (を)印刷する＝「印刷(yìnshuā)」。1文字「印」だと「押印・判子」の意味が強いので2文字表記。
* 学習コスト: 「印」は#19などで既出。「刷」は刷く・すりのイメージと関連。

1. tipografi / 活字印刷 /

* 選定理由: 活版印刷(typography)＝中国語では「活字印刷(huózì yìnshuā)」が伝統的。
* 学習コスト: 「活」(生きる)＋「字」(文字)＋「印刷」。すでに「印刷」は#22で登場。

1. kliŝ / 刻板 /

* 選定理由: ステロ版(cliché, stereotype)の印刷上の意味を含む。「刻板(kèbǎn)」は本来「版木を刻む」で、古い印刷技術を連想しやすい。
* 学習コスト: ただし現代中国語では比喩的に「刻板印象=ステレオタイプ」などの意味が強く、印刷技術名としてはやや古風。

1. parentez / 括号 /

* 選定理由: かっこ(parenthesis)は中国語で「括号(kuòhào)」が一般的。1文字「括」だけではやや曖昧。
* 学習コスト: 「括」は包む・くくる、「号」は符号・記号の意味で認知しやすい。

kursiv / 斜 / 「斜体」をイメージしやすい“斜”を採用 / 画数(8画)はやや多めだが、日本語で「斜め」、中国語で「倾斜」など連想しやすい

1. paraf / 签 / 署名・イニシャルを付すイメージで“签”(签名) / 既出偏旁なし(竹かんむり+占)。日本語・中国語ともに「サイン」のニュアンスが伝わりやすい
2. format / 版 / 印刷や書籍の判型・フォーマットに関連する“版” / 既出偏旁なし。日本語の「版型」に近い印象があり、中国語での「版本」(エディション)とも関連づけられる
3. rubrik / 题 / 見出し・タイトルの意味で“题”(标题) / 既出偏旁なし。日本語「題」、中国語「标题」のイメージで使いやすい
4. aline / 段 / 段落・改行下げの発想から“段”(段落) / 既出偏旁なし。「段落」を想起しやすく、中国語・日本語圏ともに理解しやすい
5. sardel / 鳀 / 塩漬アンチョビ(または小魚)として“鳀”を流用 / 今後の「anĉov」にも同じ文字を使うことで学習コストを抑える
6. anĉov / 鳀 / アンチョビ全般をまとめて“鳀”で統一 / 6と同じく「鳀」で統一し、文字バリエーションを減らす方針
7. sevrug / 鲟 / ロシア産チョウザメ→中国語でチョウザメを指す“鲟”を採用 / 後述の他チョウザメ類とも同一字「鲟」で統一
8. sturg / 鲟 / チョウザメ全般をまとめて“鲟”で統一 / 8と同じ。学習コストを抑えるため、同一字を再利用
9. sterled / 鲟 / コチョウザメにも同じ“鲟”を再利用 / 8と同じ方針
10. huz / 鲟 / ベルーガ(チョウザメの一種)として“鲟”を再利用 / 8と同じ方針
11. lojt / 鳕 / カワメンタイ(淡水のタラ科に近い魚)として“鳕”(タラ) / 厳密には異なる魚だが、単一字で近縁イメージを優先
12. kankr / 虾 / ザリガニ類を“虾”(エビ・甲殻類)で大まかに包含 / 中国語「小龙虾」はザリガニだが、単字では“虾”で代表
13. palinur / 虾 / イセエビ(大型甲殻類)も“虾”でまとめて再利用 / 13と同じ字を流用することで学習コストを抑制
14. rosmar / 海象 / セイウチは中国語で“海象”が一般的 / 単字が存在しないため2文字熟語を使用(「海」だけでは曖昧)
15. raj / 鳐 / エイ・スケート(軟骨魚)に対して“鳐”を採用 / 画数は多め(17画)だが、日本語「エイ」・中国語「鳐鱼」の連想可能
16. nas / 网 / やな(魚捕獲用の仕掛け)を「網」として“网”を採用 / シンプルかつ魚捕り道具のイメージが中国語・日本語で把握しやすい
17. iĥtiokol / 胶 / 魚膠(にべ)＝魚由来の接着物として“胶”(接着剤) / 「鱼胶」のうち、「胶」を単字で流用(「鱼」単独だと漠然)
18. iktiokol / 胶 / 上と同義語なので“胶”を再利用 / 18と同じ理由で表記を統一
19. kil / 龙骨 / 竜骨(船のキール)は中国語でも“龙骨”が定訳 / 単字では表しにくいため2文字熟語を優先
20. konk / 贝 / 貝殻を示す最もシンプルな字“贝” / 日本語「貝」、中国語でも貝類を示す共通の部首
21. ostr / 蛎 / カキ(牡蛎)のイメージで“蛎”(牡蛎の略字) / 日本語「牡蠣」の旧字(蠣)からの簡体形。やや画数は多いが妥当
22. perk / 鲈 / ペルカ(パーチ/バス)を“鲈”で代表 / 中国語では「鲈鱼」がシーバス類、日本語とも関連連想は可能
23. perĉ / 鲈 / アセリナ(ruff)もパーチ類に近いため“鲈”を流用 / 23と同字で、同系統魚をまとめ学習コストを節約
24. ezok / 鱼 / カワカマス(パイク)を“鱼”単字で処理 / 特有の単字がないため、最終的に汎用的な「魚」一字で対応

### 1. sole → 鳎

1. エスペラント語根: sole
2. 提案する簡体字: 鳎
3. 選定理由:
   * シタビラメ(tongue sole)の漢字表記(簡体字)として「鳎(鰨)」が使われる。
   * 「鱼」偏旁の下に「达」の異体要素が付いた形だが、いちおう中国語では“鳎鱼”として通じる。
4. 学習コスト等:
   * ややマイナーな字だが魚偏(=鱼)を再利用できる。

### 2. salm → 鲑

1. エスペラント語根: salm
2. 提案する簡体字: 鲑
3. 選定理由:
   * サケ(鮭)は日本語では「鮭」、中国語の簡体字では「鲑」が代表的。
   * “三文鱼”という表記もあるが、1文字での割り当てを優先して「鲑」とした。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏(=鱼)を含み、区別要素は「㓣」の部分。すでに魚偏は再利用可。

### 3. ŝark → 鲨

1. エスペラント語根: ŝark
2. 提案する簡体字: 鲨
3. 選定理由:
   * サメ(鮫)に対応する簡体字は「鲨」。中国語で“鲨鱼”と言う場合のキー文字。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏(=鱼)を使い回せる。

### 4. fiŝ → 鱼

1. エスペラント語根: fiŝ
2. 提案する簡体字: 鱼
3. 選定理由:
   * 「魚」の基本概念を表す単字として、簡体字「鱼」を割り当てるのが最も分かりやすい。
4. 学習コスト等:
   * 各種魚へ展開するときの部品(偏旁)としても用いやすい。

### 5. trut → 鳟

1. エスペラント語根: trut
2. 提案する簡体字: 鳟
3. 選定理由:
   * マス(鱒)の中国語簡体字は「鳟」(サクラマス等も総称で“鳟”とされることがある)。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏が“鱼”ではなく“鸟”に近い形に見えるが、実際は旧来の「鱒」が簡体化されたもの。
   * やや画数多めだが、マスを表す標準的な簡体字の一つ。

### 6. pleŭronekt → 鲽

1. エスペラント語根: pleŭronekt
2. 提案する簡体字: 鲽
3. 選定理由:
   * ヒラメ・カレイ類(フラットフィッシュ)の中国語簡体字表記の一種が「鲽」(伝統的には「鰈」)。
   * 厳密には「鲆(鮃)」「鲽(鰈)」など細分があるが、平たい底魚の総称として使われる場合もある。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏を再利用。右側は「枼」の簡化形。

### 7. gobi → 鮈

1. エスペラント語根: gobi
2. 提案する簡体字: 鮈
3. 選定理由:
   * 原文の注にあるとおり、「gudgeon(カマツカ類)」の中国名として“鮈”系が用いられる場合がある。
   * ただし中国語で “虾虎鱼” と呼ばれる別の魚(ゴビ)と紛らわしいが、Esperantoの「gobi = gudgeon」に合わせた。
4. 学習コスト等:
   * この字自体はマイナーだが、魚偏(旧字形“魚”)の一部。

### 8. angil → 鳗

1. エスペラント語根: angil
2. 提案する簡体字: 鳗
3. 選定理由:
   * ウナギ(鰻)の簡体字は「鳗」。
   * 中国語では「鳗鱼」と書くが、1文字なら「鳗」。
4. 学習コスト等:
   * 今後、ヤツメウナギ(=“八目鳗”)など「鳗」を使う熟語にも応用できる。

### 9. petromiz → 八目鳗

1. エスペラント語根: petromiz
2. 提案する熟語: 八目鳗
3. 選定理由:
   * ヤツメウナギ(lamprey)は中国語で「八目鳗」または「七鳃鳗」などと表記される。
   * 1文字では存在しないため、既出の「鳗」を組み合わせて2文字以上にした。
4. 学習コスト等:
   * すでに「鳗」をウナギで採用済み。新出は「八」「目」の2字のみ。いずれも画数が少ない。

### 10. haring → 鲱

1. エスペラント語根: haring
2. 提案する簡体字: 鲱
3. 選定理由:
   * ニシン(鯡)の簡体字は「鲱」。
   * 中国語表記で「鲱鱼」とも。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏を再利用。右側は「非」の簡体形。

### 11. silur → 鲶

1. エスペラント語根: silur
2. 提案する簡体字: 鲶
3. 選定理由:
   * ナマズ(鯰)の簡体字は「鲶」。
   * 中国語では「鲶鱼」と書くことが多い。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏を再利用。右要素「占」の変形で画数は比較的少ない。

### 12. gad → 鳕

1. エスペラント語根: gad
2. 提案する簡体字: 鳕
3. 選定理由:
   * タラ(鱈)の中国語簡体字は「鳕」。
   * この語根は「cod」を指すので適切。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏＋雪の略形に近い部分で構成。以降タラ類は同じ字を使う。

### 13. moru → 鳕

1. エスペラント語根: moru
2. 提案する簡体字: 鳕
3. 選定理由:
   * こちらも“cod(codfish)”を表すため、同じ「鳕」を転用。
   * 他に明確な1文字はなく、先の gad と同根扱い。
4. 学習コスト等:
   * 新規の漢字を増やさないため「鳕」を再用。

### 14. karas → 鲫

1. エスペラント語根: karas
2. 提案する簡体字: 鲫
3. 選定理由:
   * フナ(鯽)の簡体字は「鲫」。
   * 中国語でも“鲫鱼”と言う。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏再利用。「即」に近い形なので比較的簡素。

### 15. karp → 鲤

1. エスペラント語根: karp
2. 提案する簡体字: 鲤
3. 選定理由:
   * 鯉(鯉)の簡体字は「鲤」。
   * 中国語でも“鲤鱼”。
4. 学習コスト等:
   * 魚偏再利用。右側は「里」。

### 16. krab → 蟹

1. エスペラント語根: krab
2. 提案する簡体字: 蟹
3. 選定理由:
   * カニ(crab)を表す漢字としては「蟹」が最も標準的。
   * 中国語で“螃蟹”とも言うが、1文字なら「蟹」。
4. 学習コスト等:
   * 虫偏の組み合わせ。魚偏とは異なるが、カニを1文字で表せる漢字はこれのみ。

### 17. tink → 未対応

1. エスペラント語根: tink
2. 提案: (未対応)
3. 理由:
   * テンチ(tench)に相当する、簡体字1文字の一般的漢字は存在しない。
   * 2文字以上の正式表記も明確に定着していないため割り当て困難。

### 18. plot → 未対応

1. エスペラント語根: plot
2. 提案: (未対応)
3. 理由:
   * ウグイやヨーロッパ産ローチなどを総称する適切な漢字1文字が見当たらない。
   * 2文字熟語も中国語圏で一定した用法がないため未割当とする。

### 19. merlang → 未対応

1. エスペラント語根: merlang
2. 提案: (未対応)
3. 理由:
   * メルラン(whiting)を1文字で対応できる簡体字は存在しない。
   * “鳕”や他の魚名との混同を避けるため、暫定割当は避けた。

### 20. mari → 玛丽

1. エスペラント語根: mari
2. 提案する熟語: 玛丽
3. 選定理由:
   * “Mary”の音訳として中国語で最も一般的な「玛丽」を採用。
   * 日本語話者でも「マリ」「マリー」と連想しやすい。
4. 学習コスト等:
   * 新たに「玛」「丽」の2字が登場。今後“丽”は再利用できる。

### 21. emili → 艾米丽

1. エスペラント語根: emili
2. 提案する熟語: 艾米丽
3. 選定理由:
   * “Emily”の中国語表記は「艾米丽」が一般的。
   * 2文字「艾米」でも可能だが、より定着している3文字を優先。
4. 学習コスト等:
   * 「丽」は先に登場済み(玛丽)。新出は「艾」「米」の2字。

### 22. lir → 里拉

1. エスペラント語根: lir
2. 提案する熟語: 里拉
3. 選定理由:
   * “lyre”や“lira”を音訳するとき、中国語では「里拉」が使われることが多い(通貨単位リラ含む)。
   * 楽器のリラ(lyre)も音訳は同様。
4. 学習コスト等:
   * どちらも比較的画数が少ない。音訳としては分かりやすい。

### 23. ari → 咏叹

1. エスペラント語根: ari
2. 提案する熟語: 咏叹
3. 選定理由:
   * “aria(アリア)”は中国語で「咏叹调」と訳すが、4文字と長い。
   * 2文字で切り出すなら「咏叹」がアリアの核心イメージ(歌い上げる・嘆く)を伝えやすい。
4. 学習コスト等:
   * 簡体字でも「咏」「叹」はどちらも常用で、それほど画数も多くない。

### 24. dali → 大丽花

1. エスペラント語根: dali
2. 提案する熟語: 大丽花
3. 選定理由:
   * ダリア(dahlia)の中国語名は「大丽花」が一般的・標準的。
   * 1文字表記は存在せず、2文字“大丽”だけでは通じにくい。
4. 学習コスト等:
   * 「丽」は既出(玛丽など)。新出は「大」「花」の2字。

### 25. malari → 疟疾

1. エスペラント語根: malari
2. 提案する熟語: 疟疾
3. 選定理由:
   * マラリア(malaria)は中国語で正式に「疟疾」。1文字での対応は困難。
4. 学習コスト等:
   * 「疟」「疾」はどちらも医療用語として常用。2文字に絞ることで簡潔に表せる。

ĥimer

* + 提案漢字: 奇
  + 選定理由: キメラ(神話上の怪物)を直接1字で表す標準的な漢字は存在しないため、「奇」(奇妙・怪異の意)を転用。エスペラントの「ĥ」音は本来独特だが、ここでは「kimer」と同字にして、振り仮名や上付き文字などで区別してもよい。
  + 学習コスト: 新規1字。今後も「怪物」や「奇妙」を表す際に流用可能。

1. kimer
   * 提案漢字: 奇
   * 選定理由: 上記「ĥimer」と同じく“キメラ”由来。1文字での割り当ては困難なため、同じ「奇」を再利用。
   * 学習コスト: 「ĥimer」と同字再利用。
2. kalomel
   * 提案漢字: 甘汞
   * 選定理由: カロメル(甘汞)の中国語としては「甘汞」が広く使われる。単一漢字で示す語はないため2文字熟語を採用。
   * 学習コスト: 新出の2文字だが、「甘」(甘い)と「汞」(水銀)で構成されており比較的画数は少なめ。
3. karamel
   * 提案漢字: 焦糖
   * 選定理由: キャラメルの中国語表記は「焦糖」が一般的。1文字でまとめることは難しいため、やむを得ず2文字熟語。
   * 学習コスト: 新出2文字。「焦」「糖」は日中ともに“焦げた砂糖”の連想がしやすい。
4. kamlot
   * 提案漢字: 罗
   * 選定理由: Camlet(呉絽)は中国語だと「卡姆洛特」等の音訳が一般的で、1字対応は存在しない。意味としては「織物の一種」なので、比較的画数の少ない「罗」(羅：布地・薄い織物のイメージ)を仮充当。
   * 学習コスト: 1文字なので画数も抑えられ、布地関連で流用しやすい。
5. kame
   * 提案漢字: 浮雕
   * 選定理由: カメオ(cameo)は「浮き彫り細工」の一種なので、漢語の「浮雕」が最も近い。1文字のみの割当が難しく、2文字熟語を採用。
   * 学習コスト: 「浮」「雕」はどちらも彫刻関連などで再利用しやすい。
6. goril
   * 提案漢字: 猩猩
   * 選定理由: ゴリラの中国語は「大猩猩」だが、ここでは文字数を少しでも減らすため「猩猩」で対応(中国語圏では霊長類大型猿を指す言い方の一つ)。
   * 学習コスト: 2文字だが同じ漢字「猩」の繰り返しで、偏旁種類を抑えられる。
7. kreol
   * 提案漢字: 克里
   * 選定理由: クレオールは中国語で「克里奥尔」等の音訳。1文字では困難なので、主要部を省略した「克里」を使用。
   * 学習コスト: 2文字の音訳で、新規偏旁だが意味を連想しやすい(「克」+「里」)。
8. kvadril
   * 提案漢字: 方舞
   * 選定理由: カドリール(Quadrille)は“四組で踊る”スクウェアダンスに近い。直訳の「四对方舞」は長いため、「方舞」(四角い踊り)と短縮して近似表現。
   * 学習コスト: 「方」「舞」はどちらも画数少なめ。
9. balen

* 提案漢字: 鲸
* 選定理由: クジラを表す簡体字の単一漢字は「鲸」。
* 学習コスト: 1文字で済むのが大きな利点。

1. kanari

* 提案漢字: 金雀
* 選定理由: カナリヤは中国語で「金丝雀」が多いが、2文字に抑えるため「金雀」に簡略化。日本語からも「金の雀＝黄色い小鳥」という連想がしやすい。
* 学習コスト: 2文字(「金」「雀」)。

1. kaviar

* 提案漢字: 鱼子
* 選定理由: キャビアの中国語は「鱼子酱」(3文字)が一般的だが、学習コスト削減のため「鱼子」で“魚の卵”を示すよう簡略化。
* 学習コスト: 2文字(「鱼」「子」)、いずれも初級レベルの漢字。

1. kalikot

* 提案漢字: 印花布
* 選定理由: キャラコ(Calico)は「印花布」(プリント生地)が中国語名。1～2文字での対応は困難ゆえ、標準的な3文字熟語。
* 学習コスト: 「印」「花」「布」はいずれも比較的初歩的な漢字。

1. lekant

* 提案漢字: 雏菊
* 選定理由: マーガレットやデイジーは中国語で「雏菊」。2文字ながら比較的広く通じる。
* 学習コスト: 2文字。日本語話者にも“菊”から花を連想しやすい。

1. perl

* 提案漢字: 珠
* 選定理由: 真珠を意味する「珍珠」のうち、よりコアの「珠」を単独で採用して簡略化(真珠・宝珠のイメージ)。
* 学習コスト: 1文字なので覚えやすい。

1. perlamot

* 提案漢字: 珠母
* 選定理由: 真珠層=「珍珠母」の略。すでに「珠」を使っているので、母(母貝)の「母」を足した2文字で母貝・真珠層のニュアンスを出す。
* 学習コスト: 「珠」は再利用、「母」だけ新規。

1. statu

* 提案漢字: 雕像
* 選定理由: 立像を表す「雕像」が中国語での一般的な2文字表現。
* 学習コスト: 「雕」は「浮雕」(cameo)でも使われており、一部再利用可能。

1. idol

* 提案漢字: 偶像
* 選定理由: 偶像(アイドル)の中国語は「偶像」が標準的。
* 学習コスト: 2文字。後述の「偶」と関連づけて、形を覚えやすい。

1. pup

* 提案漢字: 偶
* 選定理由: 人形・パペットを単一漢字で表すなら「偶」が最適(「木偶」「偶像」などの要素)。
* 学習コスト: 「偶像」との重複活用により、学習コスト削減。

1. marionet

* 提案漢字: 木偶
* 選定理由: 操り人形(マリオネット)は中国語で「木偶」「提线木偶」など。ここでは2文字「木偶」に省略。
* 学習コスト: 「偶」は再利用、新規は「木」のみ。

1. zibel

* 提案漢字: 紫貂
* 選定理由: 黒テン(サーブル)は中国語で「紫貂」が定訳。実際には毛色が黒～褐色でもこの字を使う。
* 学習コスト: 2文字(「紫」「貂」)。やや珍しい漢字だが、ほかに1文字対応はなし。

1. skorpi

* 提案漢字: 蝎
* 選定理由: サソリを意味する「蝎」(簡体字は同形)をそのまま1文字で採用。
* 学習コスト: 1文字で済むので有利。

1. ĝiraf

* 提案漢字: 长颈鹿
* 選定理由: キリンの中国語は「长颈鹿」。単一漢字は無いため標準の3文字を使用。
* 学習コスト: 3文字だが、非常に広く通用するため割り当ての正確性を優先。

1. limak

* 提案漢字: 蛞蝓
* 選定理由: ナメクジ(蛞蝓)は1文字では表せず、標準の2文字表記「蛞蝓」を踏襲。
* 学習コスト: 2文字ともやや画数多めだが、中国語での一般的呼称に準拠。

1. sepi

* 提案漢字: 墨鱼
* 選定理由: イカ(コウイカ)は中国語で「墨鱼」とも呼ばれる。単一漢字は無いため2文字表記。
* 学習コスト: 「墨」「鱼」は比較的学習しやすい漢字。